



広報

Taketa Public Relations

1

2012

広報たけた



ドイツ訪問団がメンデルスゾーンハウスを訪問 瀧廉太郎ゆかりの地をつなぐ友情のバラ

11月20日、竹田市のドイツ訪問団はライプツィヒ市にあるメンデルスゾーンハウスを訪問し、ガブリエレ・ゴルドフース博士(ライプツィヒ市国際交流担当部長)とユルゲン・エルンスト国際メンデルスゾーン基金事務総長(メンデルスゾーンハウス館長)と面会しました。
その中庭には、ライプツィヒとの友情の証として瀧廉太郎記念館に植樹された『メンデルスゾーンのバラ』の株元の姿がありました。これからも来館者を華やかに出迎え、未長く愛されることでしょう。

メンデルスゾーンハウスの中庭で咲いていたバラ「メンデルスゾーン」の株元

今回、廉太郎記念館に咲くバラの花の写真
を贈呈。エルンスト・メンデルスゾーンハ
ウス館長は「栽培に携わってきた者として、
バラの姉妹の写真を拝見できて、とても嬉
しい」と喜んだ。



『友情のバラ』の橋渡しや廉太郎記念館にレリーフの
寄贈をしていただいた、日本メンデルスゾーン協会
の創立者・初代理事長を務め、前顧問の渡辺嘉造伊
氏は一昨年12月24日に逝去。深い感謝を捧げ、心か
らご冥福を祈ります――

ローカル外交が導く真の国際交流

昨年11月17日から27日にかけて、竹田市長を団長とするドイツ訪問団13名が姉妹都市バート・クロツインゲン市温泉発掘100周年記念式典及び、ライブツイヒ音楽大学「瀧廉太郎記念コンサート」等に参加をしました。バート・クロツインゲン市滞在中は、8家庭が訪問団のホームステイの受け入れをしていただき、ローカルな交流を深めることができました。

11月23日、姉妹都市ドイツのバート・クロツインゲン市で温泉発掘100周年記念式典が市内のクアハウスで関係者ら約200名が出席し、盛大に行われました。竹田市からは首藤市長ほか竹田市ドイツ訪問団13名が参加をしました。

式典はドロテア・ステア

ク大学温泉療法研究所長のヨ

リック郡長、メーロト・バート・クロツインゲン市長らの挨拶に続き、ヨハン・シュトラウス・オーケストラやピアノリストのジュールト・ネーメットさんらによる優雅な演奏が披露されました。



「竹田おどり」を踊る訪問団のみなさん。竹田の民謡の素晴らしさをドイツでPRしました

記念講演として、フライブルク大学温泉療法研究所長のヨハン・シュトラウス・オーケストラやピアノリストのジュールト・ネーメットさんらによる優雅な演奏が披露されました。

また、震災チャリティーコンサートで尽力をいただいたソプラノ歌手・堂園彩乃さん（鹿児島出身）が瀧廉太郎作曲「花」等の歌声を館内に響かせました。そして、首藤勝次竹田市長による挨拶では温泉発掘100周年を祝うとともに、姉妹都市仙台市への支援のお礼を述べました。続いて、浴衣姿に着替えた訪問団が「竹田おどり」とドイツ歌曲「野ばら」を披露。ドイツ語で歌唱した「野ばら」は会場が一体と

← 温泉を縁に長年交流の続く姉妹都市として招待された首藤市長が祝辞のスピーチ



なった大合唱となりました。

温泉発掘100年を迎えた姉妹都市バート・クロツインゲン市の今後ますますの発展を願わずにいられません。

ドイツ訪問団参加者の声

次世代に引き継ぎ交流発展を期待

工藤 雅生さん（70歳）

「公式行事への参加やホームステイ先でも温かく迎えていただき、竹田とバート・クロツイ

バート・クロツインゲン市 竹田のぶどう園を訪問

平成10年(1998)にバート・クロツインゲン市に竹田市(旧直入町)のぶどう畑が誕生し、贈呈式に代表団が派遣されました。あれから13年。11月24日、竹田市ドイツ訪問団一行はぶどう畑を訪問。広大な畑を前に、歴史の重みを感じました。



← 鉱泉の効能について講演するヨハネス・ナウマン医師



→ 瀧廉太郎作曲の「花」を歌う堂園彩乃さん



←表彰状とメダルを手渡すメー
ロト・バート・クロツインゲ
ン市長（写真左）と、フェフェ
レ・ザビーネ副市長（写真右）

首藤市長が 功労勲章を受賞

バート・クロツインゲン市

バート・クロツインゲン市温泉発掘100周年記念式典において、両市の交流の最大の功労者として、バート・クロツインゲン市から首藤市長に功労勲章が贈られました。「驚きと喜びと感謝が私を包みました。時空を越えた物語にお力添えいただいた皆様のお陰です」と話す首藤市長。

交流は22年の歴史を刻み、友好の固い絆を築いた功績が評価されました。



「竹田地域に住む私がこのドイツ訪問に参加して、長年旧直入町とバート・クロツインゲン市が築いてきた交流の歴史を知ることができました。市として、今後も友好的な交流を続けていくためには、『温泉を核とした町づくりを進める当時の直入町が、温泉療養の世界的先進地であるドイツの温泉地に活用方法を学ぼうと交流を働きかけたことがきっかけ』という原点を忘れないようにすることが大事だと思います」

ンゲン市との20年以上のつきあいの深さを実感する旅でした。
また、温泉館ウィタ・クラシカでサウナに入った時のこと。同年代の裸の男性がいて、話をする機会がありました。中心部から30分離れた地域に住む彼は、どうの採り入れが終わったこの時期は妻と温泉に通うため、近郊でゆっくり過ごすことが一年のうちの楽しみになっているそうです。家族やワインの話もできて、有意義な時間でした。今後、有意味な交流を期待して、さらなる交流の発展を期待したいと思います」

荒木 京子さん(61歳)

友情をつなぐ2本目の桜を植樹 アントンダナー公園の約束

11月24日、バート・クロツインゲン市役所を訪問。玄関に掲げられた歓迎の横看板を通り、庁舎内に入ると、市民ロビーで振る舞われるワインと手づくりケーキ。フェフェレ・ザビーネ副市長を先頭に職員をあげての手厚い歓迎を受けました。

庁舎前の路上には、姉妹都市の各紋章が地面に彫られています(市章ではなく、岡藩の紋章)。友情がいつまでも風化しないようにという思いが込められています。

続いて近所にあるアントンダナー公園に移動。2004年に続き、今回の訪問を記念して、2本目の桜の苗木を植樹しました。この公園には子どもたちの遊具が多数並んでいます。桜の思い出とともに成長するバート・クロツインゲンの子どもたちが、姉妹都市との友好について語り継ぎ、未来に向かってともに育んでくれることを期待しています。



↑アントンダナー公園にて桜の植樹



←玄関の地面に彫られている岡藩紋章



→市民ロビーで受ける手厚い歓迎。ローカル外交が導く真の国際交流

さらに強まる友好交流の絆



送別会開催のお礼に「荒城の月」や「野ばら」を合唱する訪問団のみなさん

「竹田が友人であることを 我々は誇りに思っている」

(メーロト・バート・クロツインゲン市長)

11月24日のホームステイ最後の夜。バート・クロツインゲン市国際交流協会・ホームステイ家族、フライブルクの音楽大学チャリティーコンサート出演者らが集まり、中華料理レストラン「バムプスガルデン」で送別会が行われました。

震災チャリティーコンサートで演奏をしていたいたフライブルグ音楽大学の学生たちによるチェロとピアノ演奏、お世話になったホストファミリーを囲んだの語らいは、笑顔の絶えない特別な時間。竹田市のドイツ訪問団にとっては、滞在中のな

かでも忘れられない夜となったに違いありません。そして、訪問団はお礼に「荒城の月」や「野ばら」など4曲を歌い、別れを惜しましました。

首藤市長は、奥山恵美子仙台市長から預かった、写真集やCDなどをメーロト・バート・クロツインゲン市長に手渡し、震災支援金のお礼を報告。それに対し、メーロト市長は次のようなメッセージを述べました。

「大震災直後、バート・クロツインゲンの市民が自ら市役所を訪れ、『何かしたい』という申し



↑和風の衣装をまといゴキゲン♪(送別会場)



→バスマンさん宅で開かれたワイン試飲会。ほろ酔いの訪問団みなさん



←各ホストファミリー宅では心からのもてなし。ドイツの生活文化を学ぶ

ターパーツ市に支援のお礼報告

竹田市のクラウディア・ケール国際交流員の故郷、ドイツ・ターパーツ市にあるボランティア団体は折り鶴など善意の品々を姉妹都市仙台市に寄贈されました。11月18日、奥山恵美子仙台市長から預かったお礼の親書をターパーツ市の秘書ゴルニック・アンゲリカさんに手渡しました。



し出がありました。これは市長としても大きな喜びであり、嬉しいサプライズでもありました。同時に、市民が「竹田」を身近に感じている表れでもあったことに、私は深い感銘を受けました。そして、仙台の皆様。これからもお元気で。ぜひ立ち直って、1日でも早く素晴らしい日々に戻れることを願っています」

遠く離れた友人を、自分のこの様に思いやる、ドイツのバート・クロツインゲン市と日本の竹田市。姉妹都市で結ばれ、両市が長年築きあげた友好交流の「絆」はさらに深まりました。

国際交流は人と人のつながり

印象に残ったローカル交流をいくつかで紹介します。

もてなし方を学んだ交流会

11月22日、竹田市のドイツ訪問団は、シュピールヴェークを会場に行われた、バート・クロツインゲン市営業組合主催の交流会に出席しました。

豪華な地元郷土料理が並ぶテーブルや地元出身パフォーマーによる音楽ライブ等で会場



↑営業組合主催の歓迎交流会

は盛り上がり、市民とともにくつろぎの一時を過ごしました。

美しい歌声は心に響く

11月23日。前日に続き、オペラ歌手のシューマツハ智子さんにシュヴァルツヴァルト(黒い森)地方もガイドしていただきました。この日、ザンクト・ブラジエン大聖堂でパイプオルガンを演奏するという企画がありました。急遽ピアニストが来れなくなりました。

ところが、シューマツハ智子さんは機転を利かせて、私たち訪問団のためだけに「アヴェ・マリア」を歌ってくれたのです。



↑アヴェ・マリアを歌うシューマツハ智子さん

大聖堂の天井は巨大なドーム状。歌声は響き渡り、天から降り注

ぐ美声のエコーに、その場の誰もがうっとり。思い出に残るおもてなしをしていただきました。

黒いコートに身を包んだ男

22年前から私たちとの国際交流事業を支えてくれた病院経営者、ノルベルト・メッラーさん。その彼は病に倒れリハビリ中とのこと。バート・クロツインゲンを去る最後の朝、集合場所のバス停に降り立った我々は、黒いコートに身を包んだ長身の男性の姿が目が釘付けになりました。その男性はまぎれもなくメッラーさん。立つて歩けるはずのないメッラーさんが、私たちを見送るためだけに、病院から特別の許可をもらって会いに来てくれたのです。

目に涙を溜め、懸命に微笑もうとしていた彼の姿を見て、我々はこみあげて来るものを抑えることができませんでした。奇跡のような瞬間を忘れることはないでしょう。

ドイツ訪問報告

ほり もとこ 堀 元子 (荻町・47歳)

天候に恵まれ、食べ物もワインも美味しく、充実した楽しい旅でした。なかでも景色がとても美しかったことが、一番印象に残りました。建物の色や形、大きな街路樹、石畳、どれも調和がとれていて、どこを向いても絵になる風景なのです。バスや列車での移動中、ずっと飽きずに眺めていました。ちょっとした空き時間に散歩をした時にも、その美しさに気持ちが安らぎました。

荒れた畑や山林が見当たらないので尋ねると、農地は作り手が十分いるし、木は全部市が管理しているからということでした。例えば農地は、耕作しない時は、市への申請が必要です。申請すると、すぐに他の作り手が名乗りを上げます。もし、あえて休耕したい場合も、それを申請します。土地が荒れないよう、行政の保護も行き届いているのです。そして、川べりに自然に生えているように見える木まで、伐採や植樹の管理がされているということには、とても驚きました。

建物の建築、増改築にも細かな規制があるそうです。それで乱開発を防いで、景観が守られ、あの美しい風景が保たれているのです。アフリカに「土地は子孫からの借り物」という言葉があります。土地は子孫の所有であって個人のものではない、皆それぞれが大切に扱って、次の世代へバトンタッチしていく、という意味です。ドイツでも、人々の中に同じ考え方があると思いました。だから、古くから受け継いだものを大切にできし、そのために必要な費用や労力を惜しまないのです。

日本のあちこちに、私が暮らす地域にも、荒廃した農地や山林が多くあります。担い手不足がその大きな理由のひとつです。けれど、ドイツのこのような制度は、それを減らすために役立つお手本になると思います。

今回の訪問は、私に色々な事を教えてくれました。このような機会を持たせてもらったことを、とても感謝しています。

(ドイツ訪問団を代表してご寄稿いただきました。ありがとうございました)



↑病院から見送りに来てくれたノルベルト・メッラーさん

瀧廉太郎の高き志を偲ぶ

11月20日、ドイツ訪問団は瀧廉太郎の留学先であるライプツィヒ音楽大学を訪問し、ロバート・エーリッヒ学長と同席したライプツィヒ国際交流課長のゴールドフース博士との面会を果たしました。

当市からは、研究に役立ててもらおうと瀧廉太郎記念館展示の『憾』の楽譜（レプリカ）を大学に寄贈しました。ゴールドフース博士は「日独協会支部が我が町にあり、人と人のつながりが、いかに大事かがわかりました。

今後も竹田市とのつながりを大切にしていきたい」と話してくれました。続いて、日独協会と大学が主催した『瀧廉太郎記念コンサート』を鑑賞。ライプツィヒ音楽大学の学生やプロとして活動している音楽家たちが出演し、心のこもった演奏が続き、心



↑ライプツィヒ音楽大学を訪問。瀧廉太郎が当時学んだ校舎（当時のライプツィヒ音楽院）の絵画が飾られていました

「憾」の楽譜（レプリカ）を寄贈。ロバート・エーリッヒ・ライプツィヒ音楽大学学長〔写真中央〕とゴールドフース博士（ライプツィヒ市国際交流課長）〔写真右〕



↑「瀧廉太郎記念コンサート」のパンフ



↑瀧廉太郎作曲「花」を歌う辻井亜季穂さんと奥隅仁美さん

廉太郎作曲の『荒磯』や『秋の月』、ピアノ曲『憾』…、そして『荒城の月』。日本から志を高く持った留学生、瀧廉太郎が110年前に学んだその場所で、故郷から遠く離れて、思いを巡らしながら聞き入る竹田の訪問団員の目には、いつしか感動の涙が溢れていました。

終了後、遺作の『憾』を演奏した酒井亜紀子さんは「廉太郎先生がどこかで見てくれていると思います」と話してくれました。

ライプツィヒと竹田。瀧廉太郎がきっかけとなり、今後も強い絆が結ばれていくように働きかけたのと考えています。

日独交流は次のステージへ

ドイツ・ライプツィヒ滞在中は、日独協会ライプツィヒ支部のトーマス・シュルツェ会長やケニー・クフタ支配人をはじめ、支部会員のみなさんに心温まる歓迎をしていただきました。

これまで旧直入町を中心に組織されてきた「ドイツの会」がドイツとの親交を深めてきました。今後は日独協会と竹田市との窓口になるように、活動範囲を竹田市全域に広げていこうという動きが生まれつつあります。

今回の有意義なライプツィヒ市訪問が『交流の発展』の新たなきっかけとなりました。

→ 日独協会のトーマス会長とクフタ支配人



←留学当時の下宿跡付近にある『ライプツィヒ瀧廉太郎記念碑』。いつもメンテナンスをしてくれる日独協会会員のペーター・ホイマンさん



友情の『メンデルスゾーンのバラ』

瀧廉太郎は1901年、19世紀のドイツが生んだ偉大な作曲家メンデルスゾーンが創立したライプツィヒの音楽院で本場の音楽を学びました。

一方、メンデルスゾーンの生家は、時代の変遷とともに荒廃が進み、その復興にむけ国際メンデルスゾーン基金が創設。日本の後援会も多大な貢献を果たし、感謝のしるしとして、新種のバラ「メンデルスゾーン」が贈呈されました。

そして、日本で最初の植樹地として、瀧廉太郎記念館が選ばれました。〔表紙写真解説〕

未来につながる交流を

中学生国際交流ドイツ派遣事業

首藤市長訪問に続き、日本時間の11月28日から12月7日にかけて、市内中学生10人と引率者2人がバート・クロツインゲン市を訪問し、ホストファミリーを初めドイツの方々との交流を深めました。

「ドイツとの交流を通してたぐさんのことが学べました。ホームステイ先の家族を始め、とても優しくしてくれました。文化の違いで困ったこともあったけど、徐々に打ち解けていき楽しいものになりました」

(竹田中・吉岡奈那)



↑スライドと習字の発表

「最初は『ダンケ』『サンキュー』『はい』『いいえ』しか言うことができなかったけど、今では英語で話すことができるようになりました。日本とのびつくりするような違いはあったけど、ホームステイの子達等と楽しく過ごすごうできてよかったです」

(竹田中・甲斐千尋)



↑最後にホストファミリーと

「大きく2つのことを学びました。1つはドイツの文化、もう1つは人と人の信頼です。最初はわからないことだらけでしたが、とてもいい経験ができました。日本に帰っても活かしていきたいです」

(竹田中・酒井陽平)

「はじめは困ることばかりでしたが、だんだんホームステイ先の方と仲良くなり、最初は全く知らなかったドイツの文化も話を聞き、ドイツの歴史を知ることができました。すごくいい体験をすることができました」

(竹田南部中・後藤伯照(団長))

「一番思い出に残っている場所はヴィタ・クラシカです。冬のプールに入ったことがなかったのでも楽しかったです。外は寒かったけど、プールが温かくてよかったです。流れがある場所でもみんなで泳ぎました。会話も結構できてとても嬉しかったです。いい思い出になったと思います」

(緑ヶ丘中・赤木夕芽)

「最初は少し怖かったけど、ホストファミリーの人達が優しくて楽しかったです。お城や大聖堂はともきれいでした。また、行きたいです」

(緑ヶ丘中・小出利奈)

子供達は、この春竹田にやってくるバート・クロツインゲン市の訪問団を楽しみにしています。

ふくらむ交流発展の夢

ドイツ訪問団が「ヴィタ・クラシカ」を訪問

11月24日、ドイツ訪問団は「温泉施設ヴィタ・クラシカ」を訪問しました。

ヴィタ・クラシカは平成11年に、竹田市直入町の「温泉療養文化館御前湯」との間に、友好都市交流のさらなる展開と、湯治に關しての経験と情報交換、そして温泉文化の促進のための『姉妹施設提携』を結んでいます。ヨーロッパでは珍しい炭酸泉プールやサウナ等の施設に加え、日本式の風呂を備えており、市民の求める健康とリラクゼーションに応える温泉施設です。訪問団は館内の各プールや浴室で、思い思いの入浴を楽しみました。

帰りのバスの中で施設を取り囲むように咲いている、真紅の

バラ

←「ヴィタ・クラシカ」のバラを交流のシンボルに



バラを交流のシンボルにできないだろうか、という声が訪問団からあがりました。瀧廉太郎と友情のバラ『メンデルスゾーン』のように末永く愛される存在になるようにと。

また、竹田市内の温泉施設に株分けができれば、交流活動の地域拡大に一役買うことになるはず。さらなる発展の夢は膨らみます。

* * *

実際に日本を飛び出し、ドイツの地に立ち、そこに住む人と会話を楽しみ、ご飯を食べ、様々な文化を体感することで、物の考え方は大きく変わります。今後人も人とのふれあいが、揺るぎない親善関係を築いていくことでしょう。



↑ヴィタ・クラシカの施設規模の広さに驚きました

躍動感あふれる施策展開

◇岡藩城下町400年祭の関連事業が進んでいます◇

竹田市議会第4回定例会で可決された一般会計補正予算(第6号)は、歳入歳出ともに1億4943万5千円が増額補正されました。

歳入で特筆すべきは、その大半の1億2190万円を基金繰入金として計上していることです。(うち財政調整基金は約1億1300万円)

これは、9月に行った緊急経済浮揚対策事業と同様に、市単独で行う「竹田ら

しい」施策が伸展していることを意味しています。

では具体的にどのような事業が展開されていくのでしょうか。

いよいよ今年行われる「岡藩城下町400年祭」。9月下旬のメイン行事を中心に年間を通じたイベント内容が、推進協議会で議論されています。

宣伝効果を上げることも含め、祭りの目玉となるサンチャゴの鐘に焦点をあてた事業が本年度先行実施されます。

◇船村徹氏が作曲した「サンチャゴの鐘」をCD製作する委託事業。テーマソングとしても活用します。

◇国指定重要文化財「銅鐘(サンチャゴの鐘)」を複製するため、成分や産地分析、計測図化などを行う調査事業。

また、キリシタン洞窟礼拝堂の周辺を含む用地等取得費用や、岡城の史跡としての維持や景観整備のために行う石垣天端の樹木を間伐する委託事業費も計上され、来年度の大イベントに向けた準備が着々と進んでいます。

引き続き、竹田らしいその他の事業を2つ紹介します。

◇農家レストラン誕生◇

稲葉ダムを見下ろす竹田市あじさい農産加工所を運営する「刈小野農産加工グループあじさい」が、農村女性の自立モデルとして、新たに農家レストラン運営に挑みます。既存施設を改修する事業には、ダム関連周辺整備基金が一部充てられます。



あじさい農産加工所
ひょうたん島公園などの整備の価値も高まった稲葉ダムの有効活用が期待されています。

◇あざみ台の施設改修◇

文豪川端康成も絶賛した眺望を誇るスカイパークあざみ台。スロープや階段の設置にあわせ、外壁や排水施設の改修も行い、利便性の向上を図ります。事業には温泉等地域振興施設整備基金が一部充てられます。

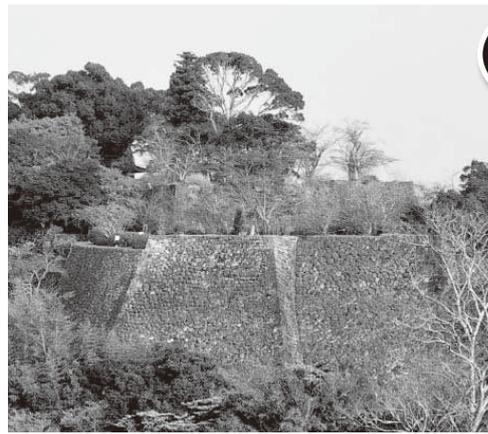


スカイパークあざみ台
昨年実施した空飛ぶ100人プロジェクトでは、多くの市民が大空からの眺望を楽しみました。

竹田らしさが光る主な事業

(単位:千円)

事業内容	担当課等	予算額
岡藩城下町400年祭プレ事業 (サンチャゴの鐘CD製作等)	企画情報課	5,500
緊急医療情報キット配備事業 (高齢者への迅速な救急活動)	福祉事務所	2,000
あじさい農産加工所整備事業 (加工所にレストラン整備)	農政課	5,820
園芸産地整備事業(トマト) (ハウスのビニール張替)	農政課	10,700
観光施設設備等整備事業 (あざみ台のスロープ等改修)	商工観光課	3,283
道路維持補修事業 (市道北原今村線、岡城線等)	建設課	29,282
市営急傾斜地崩壊対策事業 (牧、市、平井地区)	建設課	20,496
社会資本整備総合交付金事業 (アスベスト対策工事等)	建設課	21,189
消防施設整備事業 (消防庁舎建設用地購入費)	消防本部	5,000
文化財保護事業 (礼拝堂付近用地等購入費)	文化財課	24,402
市総合地域学センター事業 (サンチャゴの鐘調査委託料)	文化財課	1,403
岡城跡維持管理事業 (石垣整備、樹木等の間伐等)	文化財課	5,100



↑ 400年祭を前に整備が急がれる岡城跡

監査公表

竹田市監査委員 村上 長生
同 中村 憲史

地方自治法第199条の規定に基づき、平成23年5月から平成23年10月までの各月において、市長部局及び教育委員会部局の監査を実施したので、その結果をお知らせします。

■農政課

各種補助事業の取組みには、これまでの事業の検証を十分に行って、今後の農業振興を図っていただくよう要望する。

■畜産振興室

プロジェクト会議における課題別活動に今後とも、引き続き取り組んでいただき足腰の強い畜産経営の確立を図っていただくよう要望する。

行政と農業者団体が一体となって畜産農家、特に高齢者の方が安心して、いつまでも畜産経営が出来る指導をしていただくよう要望する。

■農林整備課

農業生産にかかると基盤整備事業を県平均(73・5%)に近づきよう推進をいただき、生産性の高い農業経営に資するよう要望する。

地籍調査事業の進捗率を高めていただき、早期に土地の明確

化と権利の確定に引き続き努めていただくよう要望する。

■財政課

事業の費用対効果を検証しながら効率的な予算編成と予算執行に努められるよう要望する。

■人権・同和対策課

住宅新築資金等償還金の収納対策について、引き続き取り組まれるよう要望する。

■会計課

基金の管理・運用にあたっては、今後も十分留意されるよう要望する。

■市民課

窓口業務の対応並びに個人情報保護には引き続き十分留意されるよう要望する。

■建設課

各種社会資本整備事業については、年度ごとに意義・目的・評価の検証を行い、効率的な事業執行に取り組まれるよう要望する。

地域振興政策及び農村回帰

都市計画マスタープラン及び景観計画の策定については、住民の意見を反映させながら市街地像や都市生活、諸施設など具体的な将来ビジョンを確立し、併せて歴史的文化遺産や城下町にふさわしい調和のとれた景観計画を早期に策定されるよう要望する。

平素からの事故防止並びに感

染症対策に、引き続き十分注意されるよう要望する。

■竹田保育所

保育児の健康管理に十分気をつけるとともに、施設の安全確保に引き続き留意されるよう要望する。

■荻保育所

子供たちの健康管理をはじめ、施設の安全確保に留意されるとともに緊急マニュアルに基づく行動を常に念頭において保育をされるよう要望する。

■白丹保育所

健康福祉政策の課題等を地域審議会等で十分協議、検討されるよう要望する。

地域内の農業振興に引き続き推進されるよう要望する。なお、水道料金の滞納については、計画的に整理をするように要望する。

久住支所

久住支所

久住支所

久住支所

久住支所

久住支所

健康福祉政策の課題等を地域審議会等で十分協議、検討されるよう要望する。

田小学校・南部小学校・祖峰小学校・宮城台小学校・竹田中学校・竹田南部中学校・学校支援センター

地域内の農業振興に引き続き推進されるよう要望する。なお、水道料金の滞納については、計画的に整理をするように要望する。

通園、通学路及び施設等の安全確認については、引き続き取り組まれるよう要望する。幼稚園要覧、学校経営方針に基づき、特色ある幼稚園、学校を構築していただくよう要望する。

久住支所

地域振興策及び支所庁舎の空きスペースの利活用の推進に引き続き取り組まれるよう要望する。

組織的な事務処理体制を確立して、業務の効率化、円滑化を図るとともに、学校との連携を密にしなが、学校の運営、要望に沿うよう引き続き要望する。併せて、適正な情報管理を行い、個人情報等の管理に十分注意をされるよう要望する。

■産業建設課

自然を活かした産業・建設・観光の一体的な取組みを充実されるよう要望する。

直入支所

■いきいき市民課

地域の意見や要望、課題を把握して地域審議会等で十分審議されるよう要望する。

竹田中央学校給食共同調理場・久住学校給食共同調理場・直入学校給食共同調理場

■産業建設課

地域の農業、観光、商工を一体的に取組んでいただくよう要望する。

各共同調理場の給食費の統一を検討されるよう要望する。給食費の未納者対策については、引き続き対応されるよう要望する。

■教育委員会

竹田幼稚園・南部幼稚園・竹

田小学校・南部小学校・祖峰小学校・宮城台小学校・竹田中学校・竹田南部中学校・学校支援センター

地域振興政策及び農村回帰



←答申書を手渡す
菅省三会長(右)

●**農地、山林の維持管理について**
・農地の集積と集落営農法人への農地管

●**高齢者の生活安全確保について**
・孤独死を防ぐ地域見守りボランティア(仮称)の発足
・空き店舗を利用した高齢者の憩いのスペース創出による街なか整備
・高齢者を対象とした買い物タクシー(仮称)システムの導入
・空き店舗を利用したグループホームの開設
・自治機能向上をめざす自治会再編

●**お問い合わせ**
竹田市企画情報課 ☎6314801

子どもや高齢者に配慮した要望は、市民生活の切実な悩みから生じたものです。命にやさしいまちづくりをめざす本市の具体的な対応が求められています。また、城下町に寄せる思いと期待は他の地域に比べ、特段高いことが証明された答申であり、図書館建設を含め、街なかの賑わいの創出に参考となる意見が多数寄せられました。

●**答申**
医療体制の確立について
・夜間救急医療と病院間の広域連携体制確立
・高齢者からの要望が高い耳鼻咽喉科の開設

●**生活道路の整備、維持管理について**
・生活道路の新設改良及び補修
・自治会管理道路の除草作業に対する支援

●**諮問**
地域の問題点に対して、今そして未来に向けて必要な施策について
竹田地域への諮問に対し、3回に及ぶ審議の結果、5つの視点から答申が行われました。以下抜粋してお伝えします。

●**理委託の推進**
・有害鳥獣駆除と農林道維持管理への公的支援
●**岡城、城下町の再生について**
・岡城整備と岡城観光ルートの確立
・図書館建設による城下町再生
・歩道や側溝、景観整備等による城下町の観光動線整備



竹田地域審議会が市長に答申

市民を見守る城下町の再生

本年5月26日に行った4地域審議会への諮問に対する答申が9月の萩、久住地域に続き10月27日、竹田と直入地域審議会から行われました。

シリーズ最終回、竹田地域の答申についてお知らせします。

理委託の推進

・有害鳥獣駆除と農林道維持管理への公的支援

岡城、城下町の再生について

・岡城整備と岡城観光ルートの確立
・図書館建設による城下町再生
・歩道や側溝、景観整備等による城下町の観光動線整備

生活道路の整備、維持管理について

・生活道路の新設改良及び補修
・自治会管理道路の除草作業に対する支援

活発な意見交換が行われたTOPミーティング会場→



久住地域TOPミーティング開催

地域資源の有効活用を提案

財団法人自治総合センターコミュニティ助成事業



↑「宮処野神社吉野流白熊保存会」のみなさん

新しい衣装で、伝統文化継承へ

直入地域で地域文化を継承している「宮処野神社吉野流白熊保存会」。長年使っていた白熊・衣装等の老朽化も進んでいました。

今年度の財団法人自治総合センターの宝くじの助成金で、白熊(毛・棒)3組、衣装6人分が整備されました。

新しい衣装を纏い、伝統文化継承に取り組んでいます。



12月6日、久住公民館でTOPミーティングが開催され、約30人の方が参加されました。首藤市長の進行で、市長が久住地域審議会に対し諮問した「地域の問題点に対して、今そして未来に向けて必要な施策について」、「久住高原庄の今後のあり方について」及び「久住支所の利活用について」の3項目について、地域審議会から答申があり、その内容について意見交換を行いました。

参加者からは久住高原をはじめとする地域資源の有効活用など様々な意見が提案されました。提案された意見については関係機関で検討し、今後の地域振興策として活用させていただくことになりました。

家畜・家きん等を飼養する方へ

家畜伝染病予防法が改正されました

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）の発生を踏まえ、家畜伝染病予防法の一部が改正され、家畜・家きんの飼養者は、下記の項目について義務づけられました。

1 消毒設備の設置

- 家畜伝染病を侵入させないよう、適切に消毒するための設備を設置して下さい。
- 農場の場合、畜舎へ出入りする人や車両は必ず消毒して下さい。



ゲート式消毒装置



動力噴霧器



踏み込み消毒槽

2 適切な衛生対策（消毒の実施等）

- 家畜・家きんの飼養者は、家畜伝染病発生予防及び発生時のまん延防止対策に重要な責任を有しています。消毒その他の適切な衛生管理に努めて下さい。

3 飼養状況・衛生管理状況の報告の義務

- 家畜・家きんの飼養者は、飼養頭羽数や飼養衛生管理の状況について、毎年県に報告する義務があります。家畜保健衛生所等が実施する調査にご協力下さい。

【HPAIの症状】



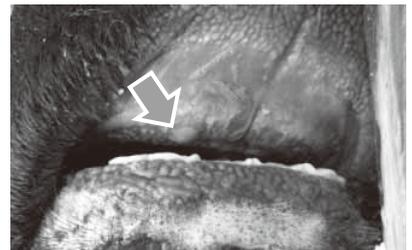
肉冠の出血・壊死まもって死亡等

【口蹄疫の症状（豚）】



鼻や蹄の水ぶくれ等

【口蹄疫の症状（牛）】



口や鼻鏡の水ぶくれ等

（写真：動物衛生研究所・宮崎県）

4 異常家畜・家きんの早期発見・通報

- 飼養する家畜又は家きんに家畜伝染病を疑う症状や死亡数の増加など、異常が認められる場合は、速やかに家畜保健衛生所へ届け出て下さい。

5 埋却地の確保

- 農場の場合、万一の家畜伝染病発生時に備え、家畜・家きんの飼養者は飼養規模に応じた埋却地を確保して下さい

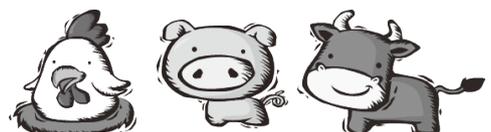
6 手当金の返還等

- 適切な予防対策や早期発見・早期通報など適切な処置を怠った場合は、家畜を処分した際に交付される手当金の全部又は一部について減額や返還を求められることがあります。

※家きんとは、鶏（チャボ・烏骨鶏等を含む）・あひる・うずら・きじ・だちょう・ほろほろ鳥・七面鳥をいいます。

- 家畜の病気に関するご相談はこちらへ

豊後大野家畜保健衛生所 ☎0974-22-0179
竹田市畜産センター ☎0974-76-1010



有由縁



市長コラム
〈第30回〉

有由縁(ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。

昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。



←市長室を訪れた水原氏と語る。川端記念会の川端香里先生(東大名誉教授)との出会いも水原氏のお力添えによるもの。

もし、この人に出会っていなかったら

川端康成記念会事務局長

水原園博氏が授けてくれた『崇高な精神世界』

1989年という年は、世界的に地殻変動を思わせるほどの激変が社会や企業や個人にも及んだとされました。ベルリンの壁が崩壊をした年であり、そして私たちに与っては国際交流の道が拓かれた運命的な年でありました。

そして、昨年。東日本大震災と原発事故が、これまでの社会のしくみや個人の生活、生き方に及ぶまで大きな課題を投げつけた運命の一年でありました。

ところで。私自身は58歳を迎え、亡き父親の享年を1年以上越えたにもかかわらず、なお「まだ大きなものに出会っていない気がする」との思いが消えることなく続いていたのですが、昨年は天啓によってであろうと思われるような出会いがありました。多くのそれがありません。その、最も重要な出会いは、川端康成記念会の事務局長である水原園博さんとのものでした。

発端は、私が大阪茨木市にある川端康成記念館を訪れたことによります。そこで、永年の懸案であった藤村武子前館長、田中洋子館長との出会いを果たせたことに始まります。時期を空けず、水原氏が調査のために記念館を訪れ、そこで竹田市のこと、さらに私の情報をお二人から聞くことになったのです。

行動力のある水原さんはすぐに九州訪問にあわせ、竹田市を訪れてくれました。短い時間の中で、私たちはある予感に包まれることになりました。ノーベル賞作家である川端康成先生を媒体としながらも、肉体に宿る『情熱』のことにお互いが感応し合ったと言ってもいいのかもしれない。

すぐに、鎌倉の川端康成記念館を訪れ、夢ある企画がおもしろいように現実のものになっていくのでした。その成果は、今年の岡藩城下町400年祭に大輪となって花開くはずで、出会うから3ヶ月。すでにかげがえのない友人となった水原氏から、私の元に2冊の本が届けられました。それは執行草舟という作家が書いた『生くる』と『友よ』です。

一夜にして、私の枕頭の書となったこの二つの書物。ページをめくるたびに、目からうろこが落ちていくのでした。と同時に水原氏の底なしの魅力に魂が引寄せられていきます。

『友よ』にある島木赤彦の歌。
「高山の 頂にして 親と子の 心相依るは あはれなるかな」
苦勞を共にして親子で登山し頂上を極め、初めて親と子のその心底が通じた喜びを歌ったものだと言います。何事かによって、人と人の心が通ずるといふことは、取りも直さず、何事かなければ心が通じないことを、この歌は裏に秘めていると、執行氏はそう言うのです。

「家族や他人と心が通じた時、手放しに喜ぶ者には歌は必要ない。通じた時に、通じ合わなかった時のことを思い、自戒するところに歌の心がある」とも。

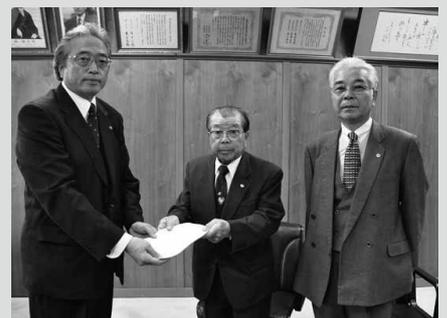
東日本大震災で、テレビに映し出される『絆』の本当の価値に思いはめぐります。

南山荘あり方懇話会の答申は「民営化を検討」

竹田市養護老人ホーム南山荘のあり方懇話会(委員7人)が7月28日から4回にわたり検討を重ねてきた南山荘のあり方について、このほど意見がまとまり、12月1日、村田忠士会長と添田紀夫副会長が首藤市長に答申書を提出しました。

3つの論点(施設の必要性、施設運営のあり方、南山荘の今後のあり方)から導かれた懇話会の答えは、指定管理者制度の導入や社会福祉法人等への施設譲渡による「民営化の検討」というものでした。

市は今後、行財政改革推進本部や同推進委員会をはじめとする関係機関と協議を重ね、最終的な方向性を決定することとしています。



↑答申書を手渡す会長(中)と副会長(右)



たけたケーブルテレビ たけた市民チャンネル 1月番組情報



たけた市民チャンネル特番

◇第7回歳末助け合いチャリティーショー 午前の部、午後の部

【放送日】（午前の部） 1月7日、14日、21日、28日、2月4日 土曜日 18:00～

（午後の部） 1月8日、15日、22日、29日、2月5日 日曜日 18:00～

年末に放送しました、第7回 歳末助け合いチャリティーショーを、お届けいたします。

放送は、午前の部、午後の部に分けて放送いたしますので、ご家族皆さんお揃いをご覧ください。

◇第37回ブルーフェニックスジャズオーケストラコンサート

【放送日】 1月8日、15日、22日、29日、2月5日 日曜日 14:00～

12月10日(土)に、竹田市文化会館で行われた、ブルーフェニックスジャズオーケストラ「第37回定期コンサート」の様をお届けします。コンサートでは、こどもから大人まで皆さんが楽しめる曲が演奏されました。また、ブルーフェニックスのジュニアバンドの演奏も行われました。ブルーフェニックスの迫力ある演奏をご覧ください。

年末年始 家族が揃ったらお近くの温泉へ

年末年始、帰省で家族が揃う季節です。ゆっくりとした時間を近くの温泉で過ごしませんか。公共温泉施設の営業時間をご紹介します。



●年末年始の営業時間のご案内

	竹田温泉花水月	温泉宿泊交流施設 萩の里温泉	久住高原荘	長湯温泉療養文化館 「御前湯」	国民宿舍直入荘	長生湯	天満湯
	☎64-1126	☎64-9595	☎76-1211	☎64-1400	☎75-2288	☎75-2010 ☎75-2525	☎75-2010 ☎75-2525
	営業時間 11:00～22:00 (毎週木曜日休館)	営業時間 10:00～22:00 (毎週月曜日休館)	営業時間 10:00～22:00 (休館なし)	営業時間 6:00～21:00 (第3水曜日休館)	営業時間 13:00～21:00 (休館なし)	営業時間 6:00～22:00 (第4水曜日休館)	営業時間 6:00～22:00 (第2水曜日休館)
12月30日(金)	朝風呂 6:00～9:00 大浴場 11:00～21:00	10:00～22:00	10:00～22:00	6:00～21:00	13:00～21:00	6:00～22:00	6:00～22:00
12月31日(土)	朝風呂 6:00～9:00 大浴場 11:00～21:00	10:00～22:00	10:00～22:00	6:00～17:00	13:00～15:00 18:00～21:00	6:00～22:00	6:00～22:00
1月1日(日)	大浴場 6:00～21:00	10:00～22:00	10:00～22:00	6:00～17:00	13:00～15:00 18:00～21:00	6:00～22:00	6:00～22:00
1月2日(月)	朝風呂 6:00～9:00 大浴場 11:00～21:00	10:00～22:00	10:00～22:00	6:00～19:00	13:00～15:00 18:00～21:00	6:00～22:00	6:00～22:00
1月3日(火)	朝風呂 6:00～9:00 大浴場 11:00～21:00	10:00～22:00	10:00～22:00	6:00～19:00	13:00～15:00 18:00～21:00	6:00～22:00	6:00～22:00
1月4日(水)	朝風呂 6:00～9:00 大浴場 11:00～22:00	休館日 (1/3振替)	10:00～22:00	6:00～21:00	13:00～21:00	6:00～22:00	6:00～22:00

市内にはまだまだたくさんのすばらしい温泉があります！営業時間等をお問い合わせのうえ、お出掛けください。



↑児童が描いた道路愛護ポスターは工事看板として活用されます

久野隆博佐伯河川国道事務所長から感謝状が贈られました→

11月30日、菅生小学校(堀智子校長)は31年の長きにわたり道路清掃活動に取り組み、また道路愛護をテーマとしたポスターを作成し道路愛護の推進に貢献したことに對し、国土交通省九州地方整備局佐伯河川国道事務所から感謝状が贈られました。

後藤逸兵衛児童会長は「いつか菅生からゴミがなくなればいいなと思います。これからも清掃活動を続けていきたいと思います」と謝辞を述べました。

菅生のために、菅生をきれいにしようとする思いは、未来に受け継がれていくことでしよう。



道路美化活動たゆまぬ31年 菅生小学校に感謝状



竹田学「阿南陸軍大臣の真相」

「竹田学講座」が12月4日、竹田分館で開催されました。今回は「日本の一番長い日、あの日の御前会議は、ラストサムライ阿南惟幾陸軍大臣の覚悟と真相」と題して、別府大学客員教授で大分学研究会会長また竹田大使でもある辻野功先生が、講話を行いました。



四原一揆200年祭開催

荻史談会主催の「四原一揆200年祭」が12月19日、荻福祉健康エリアで開催されました。会場では、四原一揆を題材とした創作劇「鬼火燃ゆ」を緑ヶ丘中学校2年生29人が熱演しました。また、別府大学学長豊田寛三先生の記念講演が行われました。



玉来Aチーム5連覇達成

「第65回竹田市駅伝競走大会」が11月28日、直入公民館前から竹田市文化会館までの7区間28・6kmのコースに23チームが参加して行われました。

A部は玉来Aチームが1時間34分59秒で5連覇を達成。B部は宮城チームが優勝しました。(写真は、優勝した玉来Aチームのみなさん)



↑「ITO MAKI NO UTA」(竹田市母子寡婦福祉連合会)

今年も盛大に開催 歳末助け合いチャリティーショー

「第7回歳末助け合いチャリティーショー」が12月3日、竹田市文化会館で行われました。午前と午後の部に44団体(一部重複)が出演し、舞踊や神楽、ダンスなどが披露。満席となった会場は終日歓声に包まれました。



真心こめて 雑巾800枚 施設に寄贈

竹田市老人クラブ連合会女性部(後藤奈生美代表)が、11月22日、老人福祉施設や老人介護施設など8施設に雑巾約800枚を贈りました。後藤代表は「入所者や職員の皆さんの役に立てればと、心を込めて縫いました」と話しました。

上浦・荻 友好の大しめ縄づくり

平成7年から荻地域と交流の続く佐伯市上浦の豊後二見ヶ浦の大しめ縄の張り替えが12月11日に行われました。



↑荻地域からは大人25名、小学生20名が大しめ縄の張替に参加

荻地域の方の担当は大しめ縄の中央に飾られる「さがり」、大人2人でやつと抱えられる大きなものを3つ作りました。大しめ縄の張り替えに使用された稲わらは毎年荻から前日に2トが運ばれます。

豊後二見ヶ浦では年末12月24日から1月4日までライトアップが行われます。幻想的な風景や初日の出をご覧になってみませんか。

人権週間にあわせて、荻・久住・直入の3地域で人権講演会が開催されました。

久住地域では、12月14日に久住公民館で、河野義行さんを講師に迎え、「報道と人権」について講演会が行われました。

講演では、河野さんは松本サリン事件の被害者でありながら、事件発生直後から重要な容疑者として、執拗な警察の取り調べや報道各社からの取材等について、生々しい体験を語っていたいただきました。心が折れそうになったことも何度もあつ

みんなで築こう人権の世紀

各地域で人権講演会を開催



↑河野義行さん

たそうですが、家族や自分を信じてくれる人たちがいたから、身の潔白と名誉回復のため頑張ることができたそうです。

河野さんはご自身の体験をきっかけに「報道改革」「犯罪被害者救済の立法化」などを訴え全国で講演活動を行っています。

県功労者表彰受賞 35年間、地域防犯に尽力

岩手真二 巡査部長

(竹田署駐在所・55歳)

治安維持・安全部門において、地域警察官として、35年にわたる地域防犯に尽力されました。豊後大野市出身。昭和50年に県警入りし、県内各署の地域課や駐在所にて活躍。また、平成12年から7年間宮砥駐在所で勤務をされています。

地域の行事等には積極的に参加し、住民と一体になって事故防止、防犯活動を推進。これまでに指名手配犯を3度検挙。地域住民の顔、車ナンバーすべてを記憶し、普段見慣れない人影には必ず声をかけるという、長年の習慣が実績につながったそ



少年少女ランナーに熱い声援!

第38回竹田市少年少女駅伝ロードレース大会が12月3日、市運動公園陸上競技場を発着点とする周回コースで行われました。

子どもたちの元気な走りが寒風を吹き飛ばしていました。主な結果は次のとおり。

- 【駅伝の部・男子】 優勝・南部小/準優勝・竹田小/3位・直入小
 - 【駅伝の部・女子】 優勝・久住小/準優勝・荻小/3位・南部小
 - 【ロードレースの部】(優勝者のみ)
 - ・5年女子・佐藤紗也加(直入小)/5年男子・渡部裕亮(南部小)
 - ・6年男子・甲斐顕恵(南部小)/6年女子・田北光平(直入小)
- (敬称略)



↑「今後もコツコツとやります」と岩手真二巡査部長

うです。「今回の表彰は家族をはじめ、周囲のみなさんのおかげ。これからも地域住民の安心安全確保のために精進していきたい」と話してくれました。

芸術文化振興に貢献

和太鼓集団TAO (久住町)

長年にわたり、芸術文化並びに文化振興に多大な貢献をされ、『大分県芸術文化振興功労賞』を受賞されました。

なす横綱の土俵入り!?



「今年なすびの珍しい1本の軸から5本出てきたものがあつたのでケイタイで写真を撮りました」

佐藤喜代香(直入町)

ユニークな写真の投稿ありがとうございます! (編)

関西久住人会は健在!



「恒例の関西久住人会が11月に開催され、多数の参加者で盛り上がり、忘れかけている方言が飛び出すが関西弁とミックスです。方言は気持ちを言い尽くせる気がします。」(井野ヤス子さん(神戸市)の手紙より)

障害者自立更生等厚生労働大臣表彰を受賞した

あべとしあき
阿部 敏明 (60歳・小川)

農協支部長や竹田連合青年団事務局等を歴任。農業に携わりつつ民宿・新聞販売店を営んでいた阿部敏明さんに転機が訪れたのは昭和の終わりの頃。長年の無理がたたったのか、腰椎を痛め、平成2年治療中に脊椎損傷により両下肢機能全廃。同年8月、障害1種1級の認定を受けます。放心状態が1か月近く続き、どげえでんなれという気持ちに行き着いた時、初めてまわりの景色が見えるようになつたそうです。その後は、気持ち切り替え、自宅周辺の畑で野菜づくりを開始しました。

農地でも車いすが通れるように通路にナイロンを敷き詰めたり、自身が作業をしやすいように自分仕様の鉄骨ハウスを建設するなど創意工夫に努めてきました。そんな中、丹精を込めたキュウリは、オリジナル・ブランドとして道の駅などで好評を博しています。

阿部さんの支えは、仲間たち。ピニールハウスのナイロンの張替えを手伝ってくれたり、農作業の気晴らしに海へ魚釣りに連れて行ってくれたり…。いつでも感謝の気持ち忘れられることはありません。仲間たちからすれば、それは取りも直さず、青年団時代の培った『人柄』に、今も変わりがないからなのでしょう。

自立更生者として働き、行動する阿部さんのその姿は模範となり、周囲の信頼につながっています。



頑張る姿が少しでも誰かの力に

受賞の喜びは、妻・美恵子さんへの感謝を一番に挙げた敏明さん



↑「うれしいです！」と秦春樹くん

その他の結果は次のとおりです
【小学生低学年の部】優良賞・『きんぎょ』三浦青空(荻小3年)／佳作・『おとうさん』熊谷香乃(豊岡小2年)【小学生高学年の部】優秀賞・『弟』姫野将徳(竹田小5年)／優良賞・『星』久良那央也(竹田小5年)／佳作・『お花と人』後藤里音(竹田小5年)
【中学生の部】優秀賞・『白球』植木碧生(都野中1年)／優良賞・『秋空』／工藤真歩(竹田南部中1年) 佳作・佐野みなみ『夢をくれる水たまり』(久住中1年)〔敬称略〕

第23回「佐藤義美賞」竹田童謡作詩コンクール

しん はる き
秦 春樹くん(直入小3年) **佐藤義美賞受賞**

第23回「佐藤義美賞」竹田童謡作詩コンクールの表彰式が佐藤義美記念館で行われ、直入小学校3年の秦春樹くんが佐藤義美賞に輝きました。この作品は運動会の大きころがしの思い出をボールの気持ちになって書いた作品。矢崎節夫審査委員長は「場面が絵のように見えることに感動した」と講評を述べました。

「佐藤義美賞」
ミラクルボール2011
直入小学校三年 秦 春樹

「ロロロ ロロロ
スピードあげるぞ！
そのちようしだ！
ゴールまでいくぞ！
うわー、いろんな人のががある。
まわすのにひつしな手、
まっすぐにころがつてーと
たのむ手、
「ロロロロロロロ
目がまわったよー
目がさめた？
いや、新しい手のかんじがする。
みんなのきもちを一つにしたら、
ぼく、まっすぐにころがるよ。
ほらね、すぐに「ゴールが見えてきた。」



← 大学関係者や地元代表者によって行われたテープカット



大学連携拠点 相次ぎ誕生！

別府大学文化財研究所竹田センター等がオープン

12月2日、旧双城中学校に別府大学文化財研究所竹田センターと竹田市・大学連携センターがオープンし、旧校舎に隣接して建設された文化財管理センター研修棟の落成もあわせ、開所式を行いました。

昨年4月、旧下竹田小学校に開校した芸短大竹田キャンパスにつぐ、大学連携の象徴たる両センターは、平成15年3月以来途絶えていた城原と宮城地区に子ども達の歓声を呼び戻すに十分な機能を有しています。

そのうえ、施設は別府大学だけでなく、他の県内大学等にも開放され、今後の有効活用が期待されています。

「大学のないまちに学生があふれ、集い学ぶまち」の面目躍如たる取り組みが進んでいます。



↑ これからの展望を述べる豊田寛三別府大学学長

健康一直線

国保財政の健全化の鍵を握る『市民の健康づくり』

●国保の現状

竹田市国民健康保険は被保険者数が8,156人(H22年度末)で竹田市全人口の約1/3が加入しており、65歳～74歳の高齢者では約8割が加入しています。平成22年度の国保収支は基金(2,740万円)を取り崩しても380万円の赤字となりました。

赤字の原因は収入と支出のバランスが悪化していることで、人口の減少とともに加入者数が減少し、保険税収入も減少していますが、一方支出の中心である医療費は年々増加し、毎年約1億円程度増えている現状です。

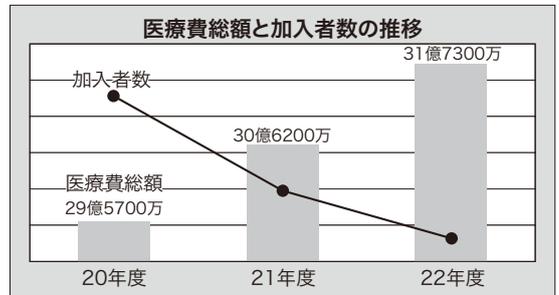
●医療費の傾向

医療費増大の要因は

- ①全国や県平均に比べて入院の受診率が高い
- ②高額な医療費がかかる人の増加
- ③数月に渡って高額な医療費がかかる人の増加等があります。

病気の重症化が大きく影響しています。つまり、国保財政の健全化を目指すには、市民のみなさんの健康づくりが何よりも大切です。1人ひとりの健康の保持、病気の早期発見と早期治療、病気の重症化予防への取り組みが国保財政の健全化につながっていきます。

●お問い合わせ 竹田市保険課 ☎63-1111 (内線136)



病気を重症化させないためには…

年に1回の健診で健康状態の確認!!

体に異常がでた時には手遅れになっていることがあります。健康に自信がある人も健診をうけましょう。

薬だけにたよるのはダメ!!

生活習慣も見直しを!!

薬にたよるだけでは状態は改善しません。食事や運動など生活習慣の改善が治療の基本です。

治療の中断は病状の悪化につながります!!

個人の病状に合わせて治療は行われます。中断すると再受診するまで放置することになり結果的に悪化していることがあります。

【健診のお知らせ】

健診の受診率は年々減少し、現在は2人に1人しか健診を受けていない現状です。竹田市国保の方は2月末まで、指定健診機関では無料で受けることができます。ぜひ、健診を受けて健康づくりに役立ててください。

竹田市民なら知っておきたい!

岡城遺産

6

瀧廉太郎と岡城

「もういくつねるとお正月お正月にはたこあげてこまをまわしてあそびましょう…」
瀧廉太郎作曲、東うめ作詩『お正月』を歌いながら新年を迎えられましたか。この曲は、明治34年(1901)7月、幼稚園唱歌として出版されました。

瀧廉太郎は、日出藩士瀧吉弘の長男として東京市芝区佐久間町(現・港区西新橋)で生まれています。明治24年(1891)11月直入郡長を命じられた吉弘は竹田町溝川(寺町)に居を構えています。12歳であった廉太郎は、藩校由学館であった直入郡高等小学校2学年に転入しています。明治26年、4年生の時に朝倉文夫が入学しています。

この裏山が岡城であり、当時から恵まれた才能があり、旧竹田小学校から七曲りを登り近戸門跡を通り登城していた生活体験を窺う事ができます。



↑ [写真右] かつて岡城にあった大塚辰夫(朝倉文夫の実弟)作・瀧廉太郎像(旧竹田小学校跡地)
[写真左] 朝倉文夫作・瀧廉太郎像(岡城二の丸跡)

で、僅かに1年間であったが印象は割合に深い、…と文夫が像を製作したときの記憶を刻んでいます。続けて、「…学校の式場でオルガンの演奏を許されていたのも君、裏山で尺八を吹いて全校の生徒を感激させたのも君、それは稲葉川の川瀬に和した忘れることのできない旋律であった…」と書かれています。

この裏山が岡城であり、当時から恵まれた才能があり、旧竹田小学校から七曲りを登り近戸門跡を通り登城していた生活体験を窺う事ができます。

二の丸跡にある朝倉文夫作である銅像は、昭和33年7月に本丸跡に設置されました。それまでは、昭和25年に建立された朝倉文夫の実弟大塚辰夫による廉太郎像がありました。朝倉文夫作の銅像が岡城跡に建立されたため、大塚辰夫作の像は、ゆかりの地である旧竹田小学校に移築され、現在では、由学館跡之碑と並んで設置されています。

ちなみに、2人の兄である渡辺長男は、広瀬神社前広場、広瀬武夫胸像(原型)、寺町いこいの広場「子育て観音像」日本橋の「麒麟と獅子」などの作品を残しています。(佐伯 治)

5日間竹田を歩き回って私が見つけた好きなところの一つに、挨拶の声があります。特に道ですれ違った中高生の皆さんが爽やかに挨拶をしてくれたことが嬉しかったです。私は東京の住宅地育ちですが、知らない人に挨拶をする習慣はありません。けれども竹田にいたるとなれば挨拶をしたくなってしまい、その相手も挨拶してくれて。市役所の方とお話しする機会があったときにそのことをお伝えすると、「皆さんが気づいた竹田

竹田雑感

東京大学景観研究室学部4年 岡村典子

景観研究の立場から

25

はじめまして、景観研究室学部4年の岡村典子と申します。今年度に研究室に配属され、恥ずかしながら初めて竹田市のことを知り、竹田ってなんだ？と興味を持ちました。というのも景観研の人たちはとても「竹田」が好きで、皆口々に「竹田は楽しい」「いいところだ」と言います。私もぜひ行ってみたい！という念願かない10月に「初訪竹」となりました。せっかくだから行っていただくのだから何かしらお役に立ちたいけれど、自分に何ができるのかという不安とともに。

私は今東京で、神保町という街を対象に喫茶店・カフェに関する卒業研究に取り組んでいます。神保町は古書店の街として有名で、読書の場として古くから喫茶店が栄えた街です。チェーン店に行くことの多かった私ですが、研究を機に昔からそこに存在する喫茶店などに行くようになり、そこにしかない場所の暖かさを感じながら「こんなところ、竹田にもあったな」と思い出しています。毎朝おいしい朝食をごちそうになった清水湯さんや2度も伺ったクローネさんなど、短い滞在の間にも、もう一度伺いたい、そのためにも竹田に行きたいと思える場所が沢山見つかりました。そのひとつひとつがわたしの「竹田」を形作っています。

ぼくたち・わたしたちの学び舎

県立三重総合高校久住校

あいさつが響く楽しい学校「久住校」

本校の教育方針は「農業教育を推進し、地域農業と環境保全に貢献するリーダーを育成する」で、農業教育や環境教育、人づくりに力を入れて取り組んでいます。

めざす生徒像は「①明るいあいさつができる生徒。②基礎学力や規律を身に付けた生徒。③相手の気持ちを尊重する生徒。④健康で豊かな心を持った生徒。⑤農業に誇りを持ち、故郷を愛し地域発展のリーダーになれる生徒」です。

この取り組みの中で、毎朝の



↑毎朝の校門で行われるあいさつ運動



↑大船山の清掃登山



↑農産物の販売体験学習

さらに、地域との連携も活発で、体育大会では盆踊り保存会や同窓会の方々などの協力をいただきました。学園祭ではPTAや同窓会の方々など多数のご協力をいただき、宇佐市などの遠方の人を含む多数の人々の参加により、素晴らしい農産物の販売体験学習を実施することができました。あいさつや豊かな心の育成・規範意識の醸成に大いに効果があったものと考えます。ありがとうございます。このような多種多彩な取り組みの中で、生徒たちはのびのびと育っています。「小さな学校の大きな希望」のテーマで、萎縮することなく、大きな希望を持ち、自信を持って卒業できるように、生徒と教師が一体となり頑張っています。

(庄野保則)



↑自然に囲まれてのびのびと育つ生徒たち

まねがうと博物館

(76)

静夫氏は明治10年5月30日有氏村岳麓寺に出生。父は明治19年12月有氏村・栢木村・仏原村の三村合併初代戸長の大藤彌平太氏。兄は本欄②で掲載の、11年探し続け発見した風穴で「大船山風穴会社」を設立し西日本一円の養蚕

業発展に貢献した木下羊三氏、静夫氏は、幼少より学を好み青年時代に海外進出を志し、中華民国東安県にて文具商並びに自動車業を経営し、巨万の富を築かれた。

教学と勤労精神昂揚の志し固く、郷里都野小学校に二宮尊徳翁の銅像を寄進建設。又昭和15年青年学校校舎の建築に村財政の窮乏を知り都野村に多額の資金を贈った。この金で当時としては珍しいコンクリートブロック作り一棟平屋建て約五百㎡の校舎が出来た。



↑武藤静夫

学校建てた恩人 武藤静夫翁

青年学校閉校後も都野中学校更に小学校校舎として活用された。尚都野農業協同組合にも設備資金を贈る等郷土都野発展に尽くした。

晩年大東亜戦争の敗戦は全てを奪った。郷里に引き揚げたが農地解放で生活の根拠を失い清貧に甘んじた生活を続けられた。しかし年々視力が衰え失明同様で生活は益々苦しくなった。この実情を知った有志によって「武藤静夫翁顕彰会」を結成した。武藤翁の高潔な人柄を知った都野地区民541名もが会員となった。

翁84才目前の昭和36年5月翁の功績を讃え都野公民館に於いて顕彰会を開催した。翁は「何も村の為に尽くしたとは思わないのに、こんなもてなしを受けなんともお礼の言いやうもありません」と嬉し涙を流された。2年後昭和38年5月2日病没享年数え年87才。

資料「都野百年の歩み」

「大分合同新聞」

(退職校長会都野会 工藤晃)



厚生労働省パッケージ事業 あなたが開ける チャンスの扉！

生き生き興起雇用創出大作戦！ 公開セミナー“健康づくり”を開催します。

協議会では、地域資源を活かした「健康運動のためのインストラクター」や「暮らしのサポーター」、「バイオマスの担い手」など人材育成のためのセミナーを開催しています。市民の皆さんに広くこのセミナーの目的や手法について知って頂く機会として「公開セミナー」を開催します。今回のテーマは、“健康づくり”。超高齢地域の竹田市の現状を踏まえて、温泉施設の活用、豊かな食、里山やまちなか散策など地域資源を活かした“健康づくり”を推進するための地域のリーダーが求められています。基調講演をもとに円卓会議を行い事例発表とパネラーによる議論、提言がなされます。皆さんのお越しをお待ちしております。



公開セミナーの様子 H23.10.22

開催日時：1月21日(土) 10:00～12:30

開催場所：竹田市総合社会福祉センター

テーマ：「健康づくりでまちづくり」～その可能性を探る！～ 内容：基調講演、円卓会議ほか

第3回 合同企業面接相談会を開催 ～求職者・参加企業募集中！～

第3回合同企業面接相談会を次のとおり開催します。地域企業と求職者のマッチングの場として福祉、医療、介護分野のほか、一般の企業の参加により合同企業面接相談会を開催します。多くの地元企業と面接や就職相談ができる機会を利用してみませんか？企業にとっても人材確保の場となります。開催要領や参加企業など詳細は、ホームページ、新聞折り込みチラシ等でお知らせします。I・Uターンで竹田市での就職をお考えの方にも是非お伝えください。

開催日時：1月14日(土) 13:30～15:30 開催場所：竹田市総合社会福祉センター

内容：合同企業面接相談会、個別相談

★セミナー・講座の開催と募集のお知らせ

開催中	No.1-4	温泉利用アドバイザー養成セミナー（第6回～第12回）	1月15日～1月30日
募集中	No.1-5	竹田発・癒し（ヒーリング）入門セミナー（全6講座）	1月29日～3月4日
募集中	No.1-6	食育セラピー入門セミナー（全6講座）	1月25日～2月29日
募集中	No.2-4	暮らしのサポーター養成セミナー（久住エリア・全20講座）	1月15日～2月26日
募集中	No.2-5	暮らしのサポーター養成セミナー（直入エリア・全20講座）	1月15日～2月26日
開催	No.3-1	BDF（廃食用油）活用人材育成セミナー（求職者・創業者）	1月11日 13:30～
開催	環境・エネルギー	企業化支援セミナー（事業主向け）	1月18日 13:30～
開催	No.3-2	森林バイオマス活用人材育成セミナー（求職者・創業者）	1月20日～21日
開催	No.3-2	新エネルギー活用人材育成セミナー（求職者・創業者）	1月27日 13:30～
開催	No.3-3	竹資源活用人材育成セミナー（求職者・創業者）	1月30日 13:30～

詳しくは、ホームページ<http://taketa-ikiiki.org>をご覧ください。竹田市経済活性化促進協議会 ☎62-2122

「たけたD級グルメ」はいかがですか？

現在、竹田市では美味しく低カロリーな食事を提供する竹田ならではの「D級グルメ」の取組みが始まっています

竹田市観光ツーリズム協会が竹田市健康増進課と協力して企画したもので、昨年11月21日から3月31日までの期間、市内飲食店25店舗で「D級グルメ」を食べることが出来ます。

Delicious（デリシャス）とDiet（ダイエット）の頭文字をとり、「D級グルメ」と名付けられたこれらのメニューは市民の皆様の健康増進と温泉療養保健制度を利用して長期滞在をする観光客に活用して頂くことを目的として作られました。

「D級グルメ」がスタートして、実際に召し上がったお客様からは、「低カロリーなのに美味しい」と好評です。

今後は、春以降のメニュー開発や、ウォーキングマップの作成、健康づくりに役立つ情報提供なども行うなどの企画を進めているとのこと。

D級グルメの詳しい情報が掲載されたパンフレットは、竹田市観光ツーリズム協会と各参加店舗、観光案内所にて配布しています。



「D級グルメ」の開発に参加したみなさん



市民の皆様も1日の1食を「D級グルメ」に変えて、健康づくりに役立ててみてはいかがでしょうか。

●お問い合わせ

竹田市観光ツーリズム協会
☎631-0585
FAX 64-11127

冬こそ要注意!!



心筋梗塞・脳卒中を防ぐ

冬は気温が下がり乾燥するため健康を損ねやすい季節です。冬に発症しやすい病気のうち、重大なものとして血管障害（心筋梗塞・脳卒中等）があります。竹田市でも気温が下がるにつれて心筋梗塞や脳卒中が増える傾向があります。

「ヒートショック」

冬になると、浴室や脱衣所で倒れたという話をよく聞きます。原因は急激な温度変化。ヒートショックとは、急激な温度変化により体が大きな影響を受けることで、寒さで「ゾクゾク」と震えることもヒートショックの一種です。

「ヒートショック」の予防

暖かいところから、寒いところへ移動したとき、交感神経が緊張し、末梢の血管が収縮することで、血圧が急激に上昇します。このとき心臓や血管は強いストレスを受けます。血管が丈夫であれば、急激な変化にも体が対応できますが、動脈硬化で血管がもろくなっているため、調節能力が衰えていると、心筋梗塞・脳卒中などにつながりやすく、そのまま死に至る可能性もあります。

血管障害は予防できます!

心筋梗塞や脳卒中は発症すると、長期治療が必要になる場合もあり、医療費も高額になります。また、本人も周囲の人も再発するのではないかと不安になります。病気の発症を完全になくすることはできませんが、少しの工夫で発症する確率を少なくすることができます。

〈環境を整える〉

冬の冷え込んだ浴室・トイレな

ど、極端な温度差がある場所には注意が必要です。温度の差をなくすようにあらかじめ部屋を暖める、服を着込むなどが効果的です。

〈からだを整える〉

健診や病院等で行う血液検査の結果で簡単に血管がどの状態にあるかを知ることができます。

異常になる検査項目	血管の状態
BMI 腹囲 肝機能 LDL コレステロール	進行中
血圧 血糖 中性脂肪 HDL コレステロール 尿酸	血管が痛み始める
クレアチン 眼底 心電図	小さい血管に障害



健康診断と血管の状態

今年の健診等の結果で自分の血管の状態をぜひ確認してみてください。まだ今年度健診を受けていない方で、竹田市国保の方は2月末まで、社会保険等の方・後期高齢者医療制度に加入されている方は3月末まで健診を受けることができます。無料または低料金で検査を受けることができます。また、がん検診も2月まで受けることができます。ぜひご利用ください。

心筋梗塞や脳卒中はいつ、誰に起こるかわかりません。起こってしまったときに対処できるように、連絡先や対応の仕方などを一度確認しておくことも大切です。

●お問い合わせ 竹田市保険課 ☎63-1111 (内線136) / 竹田市健康増進課 ☎63-4810

めんたい蓮根

〈今月の食材〉蓮根

11月から3月の冬の時期が旬の蓮根。穴があいているので「見通しがきく」というところから、縁起物として、おせち料理に欠かせない野菜のひとつです。蓮(はず)の地下茎の肥大した部分を食べています。栄養的には、加熱にも強いビタミンCが豊富で、風邪の予防や美肌も期待できます。変色する成分は緑茶にも含まれるタンニンのためで、消炎止血作用があります。さらに食物繊維も豊富で、様々な効果が期待できます。

ぜひ、おせち料理に取り入れて、健康で見通しのよい一年をお過ごしください。

〈材料〉10人分

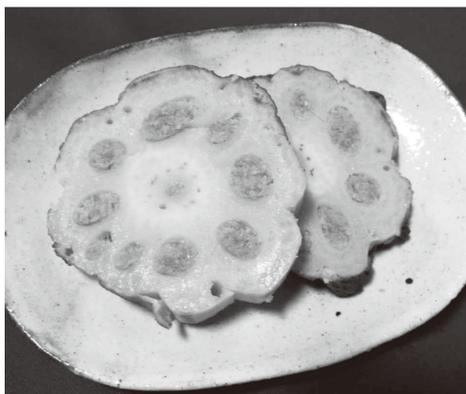
蓮根	200g	卵	1 / 2個
辛子明太子	40g	白みそ	小さじ1
小麦粉	少々	薄力粉	大さじ3
		揚げ油	適宜

今月の「食育」レシピ



【作り方】

- 蓮根は皮をむき酢水でさっとゆでる。
- 明太子は皮を除き、ほぐして蓮根の穴に詰める。
- 2に小麦粉をまぶし、カッコ内を混ぜ合わせた衣を塗りつけ、160～170℃の油でまるごと揚げる。
- 8mm位の厚さで切り分け盛りつける。

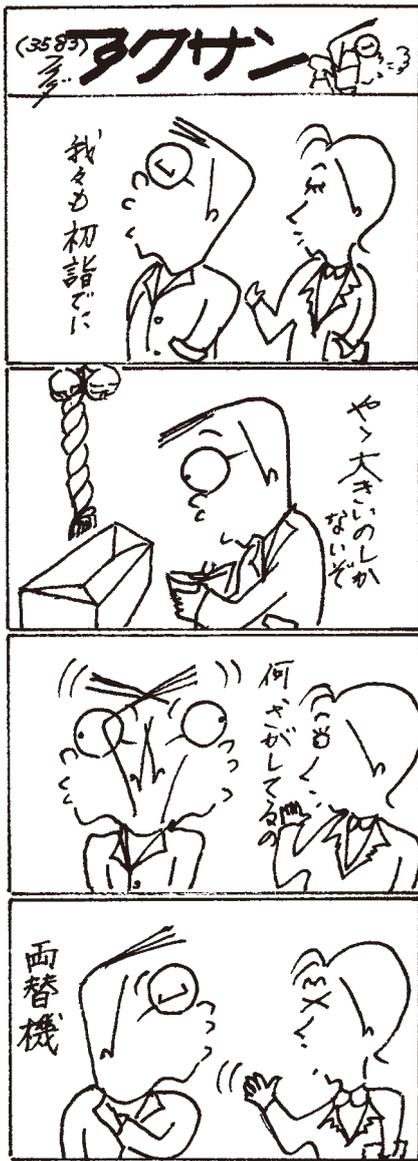


健康一直線

保健だより



竹田市健康増進課 ☎63-4810
 荻支所いきいき市民課 ☎68-2211
 久住支所いきいき市民課 ☎76-1111
 直入支所いきいき市民課 ☎75-2142



今月の新刊ご案内

〔一般の本〕

- ・島津は屈せず 近衛龍春
- ・盤上のアルファ 塩田武士
- ・銀色の絆 雫井秀介
- ・フラガール 3. 11 清水一利
- ・私は日本のここが好き！ 加藤恭子
- ・これでおしまい(わが老後) 佐藤愛子
- ・トモスイ 高樹のぶ子

〔子どもの本〕

- ・ターシャのかずのほんー1 はいちー ターシャ・テューダー
- ・女子カアップのウラワザ 四条さやか
- ・空の絵本 長田弘
- ・おぼけがカゼひいちゃった むらい かよ
他、50冊ほど入りました

図書館から 1月の お知らせ

- 竹田市立図書館
TEL・FAX 63-1048
- 荻図書館(荻みらい館内)
TEL 68-2200・FAX 68-2057
- 久住図書館
TEL 76-0717・FAX 76-0724
- 直入図書館
TEL 75-2240・FAX 75-2231

1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※カレンダー中の白抜きの日が休館日です。

今月の読み聞かせ

おはなしルーム

日時 1月11日(水)
13:20~14:00
場所 竹田幼稚園

ブックスタート

日時 1月18日(水)
14:00~
場所 竹田市総合社会福祉センター

あけましておめでとうございます

今年も竹田市立図書館をご利用ください。皆さんのお越しをお待ちしております！



おはなしのへや

日時 毎週火曜日
10:30~11:00
場所 竹田市立図書館えほんのへや

「司書おすすめの一冊」

「これでおしまいー我が老後ー」

佐藤 愛子 (文芸春秋)



粛々と、これでおしまい。

「日本のもと 海」

松岡 正剛 監修 (講談社)

本当の国際化は日本を知ることから。子どもたちに日本を知ってほしい、考えてほしい。シリーズ『日本のもと』は全10巻からなる「日本」について考えるための入門書です。



人口のうごき

(平成23年11月30日現在)

(前月比)

人口 24,840 人 (-25人)
男性 11,570 人 (-10人)
女性 13,270 人 (-15人)
世帯数 10,520世帯 (-9世帯)

住民基本台帳登録

誕生おめでとう

11月生まれ (親・自治会)



ふるさと風韻

竹田市は、夢と理想と志を思い起こさせるまちである。

竹田市出身でご活躍の先輩方に、生まれ育ったまちの空気感に思いを馳せ、自由に筆を走らせていただいた。いま自分の人生に風を吹かせながら…



『故郷を離れずとも、

やれることはたくさんある

〜人と故郷のあり方〜』

故郷、竹田を出て早14年。離れてみて改めて感じる竹田の良さは歳を追うごとに大きくなっています。

綺麗な水・空気・雄大な自然、どれもこれも幼い頃は当たり前にあるものでありがたさを感じなかつたのですが、いざそういうものが無い場所で暮らしてみるととても尊いものであると解ります。

そんな素晴らしい故郷『竹田』も人がいてこそです。雄大な自然の中で暮らす、雄大な心を持つ人たち、これが美しい。『ふるさと風韻』でも度々見かけますが、昨今の竹田の人口減少はとても憂うことであります。

僕は今、株式会社カプコンでゲームプログラマーとして働いています。幼い頃からゲームをやり込んで、当然のごとくこの業界に就職を決めたわけです。しかしながら、竹田やその近辺にゲームプログラマーとして働く場所は無く、結果、故郷を離れることになりました。僕自身も人口減少に一役買った。

しているわけです。

さて職業柄、インターネットやSNS、いわゆるITインフラに触れることが多いのですが、その発展の速度は依然として早いです。その発展に伴い、以前ではあまり現実的ではなかつた在宅勤務を導入する企業も増えてきていますし、個人で輸入・輸出・販売・宣伝などを行う手段も充実しています。個人で何かをするという環境が一昔前に比べて遥かに整ってきているわけですね。そうなるに『働く場所が無いから故郷を離れる』つまり『働くとは場所や企業に大部分を依存する』って考えは現代においてとても古い考えなわけですね。ここまで環境が整えば、必要なのは個々のアイデアと実行力になります。『環境を利用して、アイデアと実行力を持つて起業をする』こういった選択肢も取れるのです。起業をするといった考えは日本の学校教育ではあまり教えられないことが無くまた『起業』といった言葉を

を聞くとなんだかとても大それたことに感じてしり込みをする方も多いかと思えます。確かに一昔前はそうでした、銀行からお金を借りて、店舗を持ち、関係各所へコネを作りくなどなど大変な苦勞でしょう。

しかし現在は違うのです。個人輸入・輸出や販売の代行サービス、映像の配信などによる宣伝が行えるサービス、SNS等コミュニケーションによる関係作りなど手軽に出来る下地がみんなにあるのです。これらのサービスを利用することで全世界の人と自宅にいながらコミュニケーションを取れたり在庫リスク、店舗管理などもかなり軽減することが出来るのです。サービスによってはお金が必要ないものも考えることが可能でしょう。

を考える参考になればと思い、このような内容で書かせていただきました。僕は望んで故郷を出た口ではありませんが、人生も中盤にきた自分自身への問いかけでもあります。

たはら 武文

略歴

1979年 竹田市生まれ
南部小学校 南生中学校 竹田高校
佐賀大学電気電子工学科
デジタルエンタテインメントアカデミー卒業
2001年 株式会社カプコン入社 プログラマー
〔製作タイトル〕
鬼武者2、鬼武者3、ロックマンEXE 5、
ロックマンEXE 5DS、流星のロックマン、
流星のロックマン2、流星のロックマン3





郷土の植物

(274)

阿孫 久見

第82回

ヤマウグイスカグラ (スイカズラ科)

日当たりのいい山地の林縁や林内に生育する高さ2メートルほどの落葉低木です。小枝は対生状に分枝します。樹皮は灰褐色で縦に裂けてはがれ落ちます。全縁で対生する小さな葉は広卵形で表裏に毛があります。大きさは長さ3センチ、幅が2センチほどです。早春から春の頃、葉腋から細い花柄を出し、その先に長い筒形で5深裂する径2センチほどの淡紅色の合弁花を垂れて咲かせます。花の基部には果

実になる緑色をした子房と針状の苞葉（花の下にある変形した葉）が目につきます。花後には径8ミリほどの液果を赤熟させます。実は水っぽいですが食べられません。カグラは山の「狩り座」がなまったもので、ウグイスなどの小鳥を捕らえる場所の意味で山鶯神楽の名がついたようです。竹田では里山の林縁や祖母・くじゅう山系の山麓の落葉樹林内で観察されます。花期は3月から4月です。



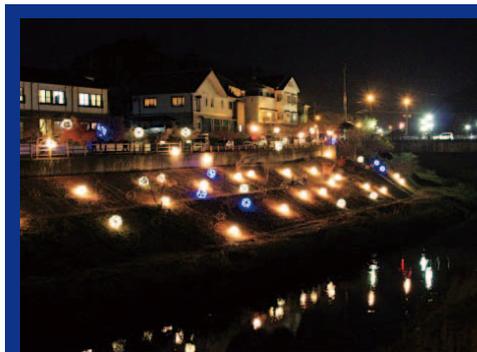
現役バリバリ宣言!

健康づくりを楽しむ93歳

吉岡ミサ子さん（鹿口）

大正7年12月27日生まれ。ゲートボールクラブ三砂和所属。経歴は10年以上。友達と会話が楽しいと、週4回の練習日には、積極的に参加しています。

現在市民球技大会に出場するなど活躍中。「遊びでゲートボールができれば何よりしあわせ」とのこと。まだまだ元気な限り、続けたいというミサ子さん。これからも現役バリバリでいきましょー!



竹鞠イルミネーション 『竹ほたる』

稲葉川河川敷でイルミネーションが始まりました。大分県立芸術文化短期大学美術科の協力を得て、かつて七夕祭りで活用されていた竹鞠を使った「竹ほたる」が誕生しました。仙台市の復興とふるさと竹田の元気を願って——（～1/31まで）

竹田市まちづくり実行委員会

おくすく 1歳

平成23年 1月生まれ

誕生日 親 (自治会)

本 庁 ☎63-1111
 荻 支 所 ☎68-2211
 久住支所 ☎76-1111
 直入支所 ☎75-2211

2012 1

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休 館 日〕 月曜日。祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は開館）12月24日(土)は開館します。

○特別展（2階展示室A・B）

『おおいたコレクション

～竹田市立歴史資料館開館30周年記念事業・大分県立芸術会館地域巡回展～』

1月31日(火)～2月12日(日)

竹田市立歴史資料館開館30周年記念事業・大分県美術鑑賞機会推進事業として開催。田能村竹田をはじめとして福田平八郎、高山辰雄、歌川豊春など竹田市初公開となる大分県立芸術会館収蔵の優品を公開。特別展期間中は入館無料。

市民ギャラリー水琴館

☎ 63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休 館 日〕 月曜日。祝日の翌日（月曜日が祝日の場合は開館）

○第10回「我がまち竹田」写真展

1月5日(木)～1月22日(日)

竹田の風景や人々の営みなどを撮影した作品35点を展示。
 (松岡興司 ☎63-3891)

○ニット作品展示会

1月27日(金)～1月29日(日)

長年に渡って制作したセーター、コートなどの作品を展示。
 (田中里都子 ☎62-2447)

※1月4日(水)、24日(火)～26日(木)は展示替えのため休館します。なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

募 集

ワークショップ参加者の募集

「おおいたコレクション～竹田市立歴史資料館開館30周年記念事業・大分県立芸術会館地域巡回展～」の関連事業としてワークショップ（会場:歴史資料館別館市民ギャラリー水琴館会議室）を開催します。参加を希望される方は竹田市立歴史資料館または市民ギャラリー水琴館へ1月20日(金)までにお申し込みください。

なお、定員を超えた場合は抽選となります（事前申し込み制です）。

(i) つみきであそぼう

日 時：2月5日(日) 13:30～15:30

講 師：藤田茂代氏（童具共有アドバイザー）

定 員：10組（3歳以上の子どもとその保護者）

(ii) モザイクであそぼう

日 時：2月12日(日) 13:30～15:30

講 師：藤田茂代氏（童具共有アドバイザー）

定 員：10組（3歳以上の子どもとその保護者）

受講料：無料

募集方法：受講希望者は、歴史資料館に郵送またはFAX、メールにて申込（受講希望者名、年齢、保護者名、連絡先を明記）

●お申込み先：竹田市立歴史資料館

〒878-0013 竹田市大字竹田2083番地

☎63-1923 FAX 63-2200

E-mail : rekishi@city.taketa.lg.jp

第34回川合尚武旗 竹田職域クラブ 駅伝競走大会

日 時 1月21日(土) 開会式13:30～

・監督会議 13:00～ ・スタート14:30～

場 所 竹田市総合運動公園陸上競技場〔スタート・フィニッシュ〕

区 間〔5区間11.4km〕陸上競技場～入田農免入口～矢原橋～十角橋（折り返し）～矢原橋～入田農免入口～陸上競技場

参加資格 豊肥地区の職域やクラブで編成し、前年度県内一周駅伝大会出場選手の出場するチームはA部、その他はB部、中学生の部とします。

参加料 A・B部3,000円 中学生1,000円

申込方法 竹田市総合運動公園陸上競技場内竹田市陸上競技協会事務局までお問い合わせください。

締め切り 1月13日(金) 17:00まで

●お問い合わせ

竹田市陸上競技協会事務局(甲斐) ☎090-4771-8491

<http://sports.geocities.jp/bmcfb817/>

学校給食共同調理場の給食物資納入業者募集

竹田中央学校給食共同調理場及び久住、直入学校給食共同調理場では、平成24年度学校給食用物資納入業者（野菜・果物・農産物加工品・精肉・地場産物等）を募集します。

・納入希望者は、指名願いを各調理場に提出してください。用紙は下記の各調理場に指定のものを備えてあります。

*給食物資の納入には、一定の基準規格（納入時間、市内産・国内産、生産地記載）等がありますので、詳細は各調理場へお問い合わせください。

*23年度に提出の方は、2年有効のため今回は必要ありません。

●受付期限 平成24年1月13日(金)～1月27日(金)

●お問い合わせ・提出先

竹田中央学校給食共同調理場 ☎63-1170

久住学校給食共同調理場 ☎76-1157

直入学校給食共同調理場 ☎75-2270

福 祉

おじいちゃん・おばあちゃんスクールを開催します！

子育て世代にとって、おじいちゃん、おばあちゃんが一番身近なサポーターです。現代の子育てについて楽しく学び、積極的に孫育て・地域の子育て支援に参加してみませんか？ どうぞお気軽にお越しください。

日 時 1月14日(土) 10:00～12:00

場 所 竹田っ子すこやか広場（市立南部幼稚園隣）

対象者 孫を持つ祖父母の方（予定でも可）、出産を予定している父母、子育て支援に関心のある方

定 員 25人（申込み先着順）

内 容 「昔と今の子育ての違い」、「祖父母としての支援」、「子どもの事故と対処法」などの講話

講師：(社)大分県助産師会会員

受講料 無 料

●お問い合わせ 竹田っ子すこやか広場 ☎63-1104

大分県子ども子育て支援課 ☎097-506-2712

平成24年度竹田市認可保育所入所及び放課後児童クラブ利用の申込み受付について

平成24年度の認可保育所への入所申込み受付及び放課後児童クラブの利用申込み受付をそれぞれ行います。

受付期間は平成24年1月4日(休)～平成24年1月31日(火)まで。

保育所の申込書類は福祉事務所、各支所いきいき市民課及び各保育所に、放課後児童クラブの申込書類は福祉事務所、各支所いきいき市民課及び各放課後児童クラブにあります。

詳しくは班回覧の案内チラシをご覧ください。

●お問い合わせ

竹田市福祉事務所子育て支援係 ☎63-4811 / 荻支所いきいき市民課 ☎68-2211 / 久住支所いきいき市民課 ☎76-1111 / 直入支所いきいき市民課 ☎75-2211

大分あったか・はーと駐車場利用証制度がスタート

大分県では、車いすマーク駐車場の適正利用を推進し、車いすを使用している方や歩行が困難な方など、車いすマーク駐車場を本当に必要としている方が安心して利用できるようにするため、「大分あったか・はーと駐車場利用証制度」を平成23年12月20日からスタートします。(駐車場利用証の交付申請は12月1日から受付開始)

○「大分あったか・はーと駐車場利用証」申請について

平成23年12月1日より、福祉事務所、各支所いきいき市民課の窓口で交付申請を受付けます。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 福祉係 ☎63-4811

ご協力ありがとうございました

日本赤十字社竹田市地区奉仕団では、12月3日(土)の歳末助け合いチャリティーショー会場前で募金活動を行いました。

たくさんの市民の皆さんのご協力で当日は計109,172円の募金が集まりました。

寄付していただいた募金は、世界各地で多発する自然災害や武力紛争による犠牲者の緊急救援事業などに利用される「NHK海外たすけあい」に寄付させていただきます。



相 談

司法書士無料法律相談

日 時 1月12日(木) 13:00-16:00

場 所 NTT西日本竹田ビル

内 容 登記、供託、訴訟等

担当者 大分県司法書士会会員

●お問い合わせ 大分県司法書士会豊肥支部 ☎62-2611

畜 産

肉用牛シンポジウムin久住

日 時 1月26日(木) 13:30～

場 所 くじゅうサンホール (久住公民館)

内 容

(1)講演会『豊後牛における課題について』

中林正悦 (三重県伊賀市・肥育農家)

講演会『杵岐牛のルーツと改良について』

末永雅文 (長崎県・JA杵岐市畜産部長)

(2)パネルディスカッション

主催：大分みどり和牛振興会 久住支部

共催：竹田市肉用牛生産振興プロジェクト会議、

豊肥地区食料・農業農村振興協会竹田市和牛振興会

●お問い合わせ 竹田市畜産センター ☎76-1010

竹田総合学院 (TSG)

温泉教授に学ぶ「温泉療養学講座」受講者募集！

大分合同新聞文化教室 竹田総合学院 (TSG)

竹田総合学院では、「ふるさと竹田に埋もれた歴史・文化の再発見」と、「竹田に根付いた人材育成・起業・就業支援」の2つを機軸に各種講座や事業を展開しています。

今回は、世界的温泉学者である札幌国際大学の松田忠徳教授をお招きし、予防医学の観点から温泉健康学を学びます。市民の皆様のご参加をお待ちしています。

講 座 名 「温泉療養学講座」〔講師〕松田忠徳

(札幌国際大学教授、モンゴル国立医科大学教授、文学博士&医学博士)

日 時 1月29日(日) 13:30～15:00

会 場 竹田市総合社会福祉センター多目的ホール

対 象 者 竹田市民に限らずどなたでも受講できます。

受 講 料 500円 (市民) 1,000円 (市外) 定員100名

申 込 締 切 1月20日(金)

●お問い合わせ 竹田市企画情報課文化・地域振興室

☎63-1111 (内線) 221 FAX 63-0995

大分合同新聞文化教室 竹田総合学院 (TSG)

竹田市出身の歌人、川野里子さんによる

「短歌講座」(3月開講) 作品大募集！

◇テ ー マ 「竹田を詠む」

◇内 容 竹田の歴史・文化・自然・風景・人・お祭りや旅行、竹楽などの思い出、竹田に住んでいた頃の思い出など、竹田にまつわる短歌を市内外に広く募集します。

◇応募方法 ハガキに作品(1人2首まで)、住所、氏名、年齢、電話番号を書き郵送にて応募してください。

◇送 り 先 〒878-8555 竹田市大会々々1650番地 竹田市役所企画情報課TSG「短歌講座」係まで

◇締 切 2月29日(休)必着

◇発 表 3月開講の短歌講座にて入選作を発表、表彰

1(日)	元旦・2012荻地域新春歩こう会 5:30受付(荻公民館スタート)・【竹田市歩こう会】元旦歩こう会(そうぞうの丘7:00集合) ※1 ・第35回相良慶隆杯竹田元旦マラソン大会9:00-12:00(竹田市総合運動公園陸上競技場)
2(月)	祝日振替
3(火)	・新春たこあげ大会 9:00～(竹田市総合運動公園駐車場)
4(水)	・荻の里温泉休館日・仕事始め・歴史資料館常設展『田能村竹田と高橋草坪・帆足杏雨』9:00-17:00～1/29(日)・新年互礼会12:00-13:00(ホテル岩城屋)
5(木)	・松岡興司写真展「我がまち竹田」9:00-17:00(市民ギヤラリー水琴館)～1/22(日)・竹田温泉「花水月」休館日
6(金)	・第1回農業委員会総会13:30～(竹田市役所3F)
7(土)	
8(日)	・平成23年度竹田市成人式13:00-15:00(竹田市文化会館)
9(月)	・成人の日 ・消防特別点検9:30-12:00(荻小学校グラウンド)
10(火)	・荻の里温泉休館日・おはなしのへや10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)・こころの健康相談13:30-15:30(竹田古町会場) ☎63-3346 ・平成23年度銃砲刀剣類審査会13:00-17:00(県庁舎別館8階84会議室)・おはなしルーム13:20-14:00(竹田幼稚園)・Ready2chat英会話(英語中・上級) 19:00～21:00※無料(竹田市総合社会福祉センター会議室) ☎63-4807
11(水)	・豊肥子牛市場 9:30～・司法書士無料法律相談13:00-16:00(NTT西日本竹田ビル) ☎大分県司法書士会豊肥支部 ☎62-2611・竹田温泉「花水月」休館日
12(木)	・おも城サイトミュージアム13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約：竹田市文化財課 ☎63-4818
14(土)	・童謡と絵本の会10:00-11:30(佐藤義美記念館「このこのおうち」)・「第3回合同企業面接相談会」13:30～15:30 ※無料(竹田市総合社会福祉センター) ☎竹田市経済活性化促進協議会 ☎62-2122・彦山神社どんど焼18:00-20:00
15(日)	・【竹田市歩こう会】城原神社初参り(竹田駅前9:00集合) ※1
16(月)	・こころの健康相談13:30-15:30(荻福祉健康エリア)：要予約(☎63-3346)・荻の里温泉休館日

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで(小河晴義 ☎62-3662、太田正一 ☎68-2480、渡辺善照 ☎77-2067、斉藤義昭 ☎75-2692)

新春たこあげ大会

家族みんなで正月を楽しみませんか。日本古来の遊び「たこあげ」にチャレンジ!

とき 1月3日(火) 8:30受付 9:00開会

ところ 竹田市総合運動公園駐車場

参加費 300円(材料費・保険料含む)

内容 みんなで「たこ」を作り、たこあげを楽しみます(各賞・参加賞あり)。終了後はぜんざいを食べて1年の健康を祈願します。

●お問い合わせ 竹田市レクリエーション協会 ☎62-2298

認知症予防講演会のご案内

日	時	場	所
1月19日(木)	13:30～15:30	竹田市総合社会福祉センター	
1月27日(金)	13:30～15:30	荻福祉健康エリア	

●内容 ・寸劇「～地域のみんなで支えよう いつまでも母ちやんと一緒に!～」(劇団「稲葉よろうち座」)

・講演「認知症の早期発見・早期治療」

(講師) 加藤病院副院長 甲斐清隆先生

●お問い合わせ 竹田市健康増進課 ☎63-4810

シンポジウム 『城下町の青写真を探る』 ～図書館と城下町再生(都市づくり)～

これまであらゆる機会でも議論を重ねてきた城下町の再生。岡藩城下町400年を契機に、図書館と城下町再生の青写真を示し、みんなで方向性を探ります。

日時 2月5日(日) 13:00～16:00

場所 竹田市総合社会福祉センター多目的ホール

内容 ・基調講演「空間の履歴」 講師：桑子敏雄氏 東京工業大学大学院教授

・パネルディスカッション

図書館と城下町再生の青写真を探る

コーディネーター 中井祐氏(東京大学大学院景観研究室教授)ほか

●お問い合わせ 竹田市建設課 ☎63-4808

17(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災とボランティアの日 ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
18(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・農業用廃プラスチック回収日(荻地域) 9:00-15:00 (荻推肥センター) ⑧ 竹田市農政課 ☎63-4805 ・年金出張相談10:00-15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター) ※一部予約制、当日受付可 ⑨ 日本年金機構大分年金事務所 ☎097-552-1211 (お密着相談室) ・3・6・12か月児健康診査13:00-13:30(竹田市総合福祉センター) ・大分県行政書士会無料相談会13:00-16:00 (大分県行政書士会【大分市】) ・こころの健康相談13:30-15:30 (直入保健福祉センター)：要予約 ☎63-3346 ・ブックスタート14:00～ (竹田市総合福祉センター)
19(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・食育の日 ・高齢者大学竹田学級 10:00-11:30 (竹田市文化会館) ・悪徳商法未然防止啓発講座「イカサマ商會参上!こっそり手口教えます」10:00-11:30 (竹田市文化会館) ・認知症予防講演会13:30-15:30 (竹田市総合福祉センター) ・農業用廃プラスチック回収日(荻地域) 9:00-15:00 (荻推肥センター) ⑨ 竹田市農政課 ☎63-4805 ・竹田温泉「花水月」休館日
20(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・豊肥成牛市場 9:30～ ・「心の病を考える地域学習会」9:00受付 9:30開会 (竹田市総合福祉センター) ⑩ やまなみ福祉会保護者会事務局 ☎63-3204
21(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・第34回川合高武旗竹田職域・クラブ駅伝競走大会13:30～ (竹田市総合運動公園陸上競技場) ・「生き生き興起雇用創出大作戦!」公開セミナー 10:00～12:30 ※無料(竹田市総合福祉センター) ⑪ 竹田市経済活性化促進協議会 ☎62-2122 ・国際Cinema in Taketa 映画「インセプション」20:00～ ※入場無料・12歳以上 (竹田市総合福祉センター多目的ホール) ⑫ 竹田市商工観光課 ☎63-4807
22(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財防火訓練 8:00～ (おたまた公園)
23(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休館日
24(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談13:30-15:30 (竹田市総合福祉センター)：要予約 ☎63-3346)
25(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・田中里都子「ニッポン作品」展示会9:00-17:00 (市民ギャラリー水琴館)～1/29日まで ・13:00-13:20 3歳児健康診査13:00-13:20受付 (竹田市総合福祉センター)
26(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財防火デー ・こころの健康相談13:30-15:30 (久住保健センター)：要予約 ☎63-3346) ・肉用牛シンポジウムin久住 13:30-16:00 (久住公民館) 竹田温泉「花水月」休館日
27(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・おも城サイトミュージアム13:00～ (岡城跡駐車場) ※要予約・竹田市文化財課 ☎63-4818 ・13:30-15:30 認知症予防講演会13:30～15:30 (荻福祉健康工房)
28(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・童謡と絵本の会10:00-11:30 (佐藤義美記念館「このこのうち」) ・美味しいは幸せ『国際料理教室』〔フランス料理「キッシュ」〕10:00～15:00 (竹田市総合福祉センター調理室) ※材料費1,000円程度 先着10名 ⑬ 竹田市商工観光課 ☎63-4807
29(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・第19回竹田市B&G直入海洋センター室内綱引き大会9:00開会式 (B&G直入海洋センター体育館【主催】竹田市・竹田市教育委員会・竹田市体育協会 ⑭ 竹田市B&G直入海洋センター (直入教育係) ☎75-2243 ・2012年新春カラオケフェスタ10:00-16:30 (竹田市文化会館大ホール) ・TSG「温泉療養学講座」(講師) 松田忠徳 (札幌国際大学教授、モンゴル国立医科大学教授、国際的温泉学者) 13:30-15:00 (竹田市総合福祉センター)
30(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・荻の里温泉休館日
31(火)	<ul style="list-style-type: none"> 【納期限】国民健康保険7期、介護保険料、後期高齢者医療保険料7期 ☆市税は必ず納期内に納めましょう! ・歴史資料館特別展『おおいたコレクション～竹田市立歴史資料館30周年記念事業・大分県立芸術会館地域巡回展～』～2/12(日) ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・第2回農業委員会総会13:30～ (竹田市役所3F) ・冬の省エネキャンペーン(11/1～3/31) ・「はたちの献血」キャンペーン(～2/29) ・防災とボランティア週間(1/15～21) ・全国学校給食週間(1/24～30) ・120万人キャンペーンナایتキョウベン ・ごみゼロおおいの作戦の一環として、全ての県民に電気を主とした省エネルギー・節電に取り組んでもらうことにより、温室効果ガス削減などの地球温暖化対策や 地球環境問題への関心を高めるため実施にご協力ください。 実施期間 平成23年12月1日(木)～平成24年1月31日(火) 17:00～20:00 ○2月5日(日) ・シンポジウム『城下町の青写真を探る』～図書館と城下町再生(都市づくり)～ 13:00-16:00 (竹田市総合福祉センター多目的ホール) ・「第23回豊肥地区解放文化祭」(くじゅうサンホール) ○2月6日(月) ・平成24年度入園説明会及び面接 9:00～11:00 (直入幼稚園) ・平成24年度入園説明会及び面接 15:00～17:00 (竹田幼稚園・南部幼稚園)
月間	
その他	

おしらせ 陽目の里「名水茶屋」は12/16(金)～3月末まで冬季休業期間中です

※1 ⑭竹田市歩こう会 ☎0974-62-2501 (山本)

農業委員会事務局農地係からのお知らせ
農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です (15日が土日の場合は直前の金曜が締め日となります)。 ●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

市民課

新成人のみなさん おめでとうございます

20歳になったら国民年金

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることになります。

収入等がなく保険料の支払いが困難な場合は「学生納付特例制度」（学生のみ）、「若年者納付猶予制度」（30歳未満）などの保険料免除制度があります。

国民年金（基礎年金）3つのメリット

1. 老後を支えます……………老齢基礎年金
2. 病気やけがで障害の状態になったときに支えます……………障害基礎年金
3. 加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます……………遺族基礎年金

世代と世代の支え合いの仲間入り

公的年金制度は、現役世代が高齢者を支えることが基本です。

※20歳になった時、国民年金の手続きについては年金事務所までお問い合わせください。

●お問い合わせ 日本年金機構大分年金事務所 ☎097-552-1211

消費生活相談窓口からの注意喚起 —還付金詐欺に注意—

最近、市役所等公的機関の職員を名乗り、医療費や社会保険料等の還付金手続きのためにATMへ誘導して送金させる「還付金詐欺」が増加しています。「今日中」「1時間以内」などと還付手続きをせかし、冷静に考えたり周囲に相談したりする余裕を与えません。また、操作の様子が周囲から見過ごされがちなスーパーやコンビニのATMへ誘導するケースが目立つようです。不審に感じたらすぐにご相談ください。

●お問い合わせ 竹田市市民課窓口（消費生活相談）

☎63-4834 8:30～17:00（月～金・平日のみ）

◎大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）

☎097-534-0999

◆悪質商法未然防止啓発講座開催

寸劇や講話でわかりやすく説明します。お問い合わせのうせひご参加ください。

内容 寸劇「イカサマ商会参上！」こっそり手口教えますほか
〔講師〕特定非営利活動法人 消費者センター大分5人組

期日 1月19日(木) 10:00～

場所 竹田市文化会館大ホール ※無料

環境衛生課

犬の飼い主のみなさんへ

○犬の放し飼いは禁止されています

犬はきちんとつないで飼いましょう。散歩のときは、犬のフンを片付けるのは飼い主の最低限のマナーです。犬を飼うのならフンの後始末までが飼い主の責任で行ってください。

○犬の登録をしましょう

生後91日以上の子犬を飼いだしたら30日以内に環境衛生課・各支所等で登録をし、犬の鑑札の交付を受けましょう。（登録料は、3,000円）一生に一度です。

また、飼い犬が死亡したときには、登録抹消の手続きを行いますので、環境衛生課・各支所まで連絡をお願いします。

●お問い合わせ 竹田市環境衛生課 ☎63-4821

保険課

『高額介護合算療養費のお知らせ』を送付します

高額介護合算療養費とは、毎年8月から翌年7月までの1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が一定の限度額を超えた場合、その超えた額について支給される制度です。基準日（7月31日）に加入している医療保険が、後期高齢者医療または国民健康保険で、支給対象となる方には、平成24年1月中旬に支給申請書を送付します。申請書に必要事項を記入し、保険課及び各支所いきいき市民課で申請手続きをしてください。

【申請に必要な書類】

支給申請書・お知らせの文書・印鑑・通帳等（口座情報の記載のあるもの）・後期高齢者医療保険証または国民健康保険証・介護保険証

●お問い合わせ 大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771（代表） 竹田市保険課国保・高齢者医療係 ☎63-1111（内線135・136・137）

水道課

水道管凍結防止のお知らせ

寒冷期となりました。水道管は、気温がマイナス3℃以下になりますと破裂したり、凍結して水が出なくなります。その場合は、メーターより宅内側にある副止水栓を止めて、指定給水装置工事事業者に修理を依頼しましょう。副止水栓のない家庭は、修理の時、必ず取り付けてください。経費については使用者負担となります。

●水道管にも冬支度を

気温が低い日は水道管の凍結防止のため、水道管にも防寒対策を行ってください。

〔ご家庭でできる防寒対策〕

水道管が直接外気に触れないよう、保温材を巻きつけ、その上からヒモでしばって固定し、保温材が濡れないようにビニールテープ等で下からすきまなく重ねて巻きまわします。保温材は、市販されているものの他に、毛布・発泡スチロール等ご家庭にあるものでも代用できます。

●お問い合わせ 竹田市水道課 ☎63-1046

税金

固定資産税の申告・届出について

◎固定資産税は、毎年1月1日の時点で土地・家屋・償却資産を所有している方（土地・家屋は、登記簿上の所有者）にかかります。

・償却資産の申告

償却資産「土地・家屋・車両（自動車税・軽自動車税が課税されるもの以外※1）の事業（農・工・商業等）の用に使用している資産で、その償却費が所得税法又は法人税法で経費や損金に算入されるもの」の所有者は、毎年1月1日現在所有している償却資産について、その名称・数量・取得年月・取得価額・耐用年数等を申告することが法律で義務づけられています。※2

償却資産の所有者は、申告期限が平成24年1月31日(火)までとなっていますので、必ず申告書を提出して下さい。

※1 道路運送車両法上の大型特殊自動車は、陸運局への登録の有無にかかわらず償却資産に該当します。※2 申告書受理後、地方税法にもとづいて実地調査・簡易調査（固定資産台帳を郵送していただく調査）を行うことがありますので、ご協力をお願いします。

●お問い合わせ 竹田市税務課資産係
☎63-1111 (内線123・124・128)

調査

平成24年経済センサス-活動調査を実施します

◆概要

全ての企業・事業所を対象に、全産業分野の経済活動を同一時点(平成24年2月1日)で網羅的に把握する国唯一の調査です。調査の結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料をして利活用されます。

◆調査の方法

支社等のない事業所等には、調査員が直接伺い調査票の配布回収を行います。

※調査の趣旨・必要性をご理解いただき、ご回答をよろしくお願ひします。

経済センサス—活動調査については、キャンペーンサイトをご覧ください。
<http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 ☎63-4801

選挙管理委員会

農業委員会委員選挙人名簿登載申請書は 1月9日(月)までに提出を!

竹田市選挙管理委員会では、毎年1月1日現在で農業委員会委員選挙人名簿を作成します。

この選挙人名簿は、農家の皆さんから提出された選挙人名簿登載申請書に基づいて作成するものです。

*申請資格のある人 ※次の3つの要件を全て備えていること。

- ①竹田市に住所を有する者であること。
- ②年齢が満20歳以上の者であること。(平成24年3月31日において年齢満20歳に達する者)
- ③ (ア)10アール以上の農地で耕作の業務を営む者。
(イ)耕作の業務を営む者の同居の親族または同居の親族の配偶者であって年間概ね60日以上耕作に従事している者。

*提出期限

1月9日(月)まで自治会長さんに提出してください

●お問い合わせ 竹田市選挙管理委員会事務局☎63-1111
(内線360) 竹田市農業委員会事務局☎63-1111 (内線282)

休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00 土曜日 13:00～21:00
休日 8:30～21:00

注意事項 ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらいましょう。
・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
・症状が重い場合は救急車を呼んでください。
※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
1月1日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月2日(月)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月3日(火)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月7日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田こども診療所	0974-63-3838
1月8日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月9日(月)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月14日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田こども診療所	0974-63-3838
1月15日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月21日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田こども診療所	0974-63-3838
1月22日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1月28日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田こども診療所	0974-63-3838
1月29日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
2月4日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田こども診療所	0974-63-3838
2月5日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30 (こども診療所は9:00～11:30)

診療時間 9:00～12:00 (三重東クリニックは8:30～12:00)

※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

○豊後大野市民病院 <http://ogatahp.ddo.jp/>

○みやわき小児科 <http://www.miyawaki-kodomo.com/>

○三重東クリニック <http://www.sekiaikai.jp/index.html>

○竹田市立こども診療所 <http://www.city.taketa.oita.jp/>

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
1月1日(日)	まつもと歯科クリニック(竹田)	62-2400
1月2日(月)	竹田市荻歯科診療所(荻)	68-3263
1月3日(火)	長湯ごとう歯科(直入)	75-3001
1月8日(日)	高山歯科医院(竹田)	63-2561
1月9日(月)	竹下歯科医院	62-2662
1月15日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	75-3001
1月22日(日)	歯科筑紫医院(竹田)	76-0024
1月29日(日)	ふじさわ歯科医院(竹田)	64-1118

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

平成24年1月 岡の里ふるさとUターン情報

事業所名	事業所の内容	求人職種	求人数	賃金	備考(資格等)
医療法人 健伸会 ケアホーム「五つの実」	介護福祉事業(短期入所生活介護の施設)	正・准看護師	2	13.9～20.3万	看護師(正・准)
		介護職	2	12.1～17.7万	介護福祉士またはヘルパー2級
株式会社 レゾナイト	ホテル業	フロントサービス	1	15～22.0万	
		レストランサービス担当	2	13.5～17.6万	
社会医療法人社団 大久保病院	医療・介護老人保健施設等	正看護師(交替勤務)	2	22.6～32.1万	正看護師
		正看護師(外来)	2	19.9～29.6万	正看護師
		准看護師(外来)	2	16.4～23.2万	准看護師
荻町まちおこし有限会社「荻の里温泉」	温泉・レストラン・旅館・みやげ品販売・農林産物販売	調理係	2	12.6～15.2万	
		接客係	1	700～800円	
		送迎運転手	2	700円	大型自動車
有限会社 工藤商店	新建材等の販売及び飲食業	配管技士	1	15.0～25.0万	管工事施工管理技士・浄化槽設備士
		配管工見習	1	12.5～20.0万	
		調理師又は調理補助	1	13.5～25.0万	和洋食調理の出来る方
		大工	1	19.2～36.0万	建築大工技能士2級
社会福祉法人 孝寿福祉会<荻の苑>	特別養護老人ホーム 短期入所生活介護等	看護師	2	15.5～30.0万	准看護師
		ケアワーカー(介護員)	2	12.3～17.6万	介護福祉士資格所得者優遇(パ)
		ケアワーカー(介護員)	13	14.2～30.0万	介護福祉士資格所得者優遇(正)
株式会社 長湯歴史温泉伝承館	入浴施設 バイクンレストラン イベントの企画運営 簡易宿泊施設	レストランホールスタッフ	2	11.0～15.0万	
		調理スタッフ	1	11.0～15.0万	
社団法人 竹田市医師会(竹田医師会病院)	病院	理学療法士	2	22.3～26.3万	理学療法士
		正看護師	5	21.0～25.3万	正看護師
		看護補助者	5	13.4～15.0万	ホームヘルパー2級以上
竹田市医師会立竹田訪問看護ステーション	訪問看護	正・准看護師	1	16.0～25.3万	正・准看護師
		正・准看護師	2	時給900～1000円	正・准看護師
社会福祉法人 竹田市社会福祉協議会	福祉関係団体の支援・地域福祉事業・市との共催事業・介護保険事業・県市からの委託事業	看護師(正・准)	1	15.0万	正・准看護師
		介護支援専門員	1	15.0万	介護支援専門員
		社会福祉士	1	15.0万	社会福祉士
		保育士	1	14.3万	保育士
株式会社 あんのん	結婚式場 宿泊施設 法事 祝事 仕出し	調理師	1	15～25万	調理師
		接客係	3	650～800円	
医療法人 健伸会 みはら整形外科クリニック	整形外科・内科・指定居宅介護支援事業所	受付事務員	1	12.0万	医療事務経験者優遇
		介護職	2	12.8万	ヘルパー2級
		介護職	2	13～17.5万	介護福祉士
		正看護師	3	21.6～27.0万	正看護師
医療法人 雄仁会(加藤病院・岡の苑・和の郷)	医療・介護保険業等	准看護師	2	16～21.5万	准看護師
		介護職	2	12.5万	有資格者優遇
		介護福祉士	2	15～17.0万	介護福祉士
		正・准看護師	1	16.3～18.1万	正・准看護師
社会福祉法人 偕俸社(悠々居)	特別養護老人ホーム デイサービス等	介護職	2	14.4～15.4万	
		介護職	2	17～25.0万	
株式会社 くしふるの大地	農業 観光農園事業	農園スタッフ	2	17～25.0万	
		土木整備スタッフ	1	17～22.0万	
旭食品工業株式会社 大分工場	漬物製造	野菜つけ物工	3	12.6万	

求人 ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎ 63-1101

①販売員 1人13.2万 ②農作業員 2人12～15万 ③フロント係 1人16万 ④修理・販売員 1人15.8～18.5万 ⑤幼稚園教諭 1人14.4万 ⑥正・准看護師(日勤) 1人16～18万 ⑦養鶏作業員 1人15～25万 ⑧機械整備・配送 1人20～25万 ⑨営業 1人13～16.3万 ⑩長距離大型運転手 1人25～35万 ⑪清掃員 2人12.9万 ⑫ホールスタッフ 1人18万 [パート求人(時給)]

⑬配車係 3人700円 ⑭雑務員 1人650円 ⑮ホームヘルパー 1人1100～1200円 ⑯調理・パック詰め 3人800～1000円 ⑰事務員 1人750～800円 ⑱接客係 1人650 ⑲調理補助 1人750円 ⑳商品配達員 2人650円 ㉑清掃員 2人1000円 ㉒送迎運転手 2人1000円 ㉓正・准看護師 1人1000～1100円 ㉔バス運転手 1人952円